

診療情報連携と標準化

ー 静岡アンケート結果

浜松医科大学医療情報部
木村通男

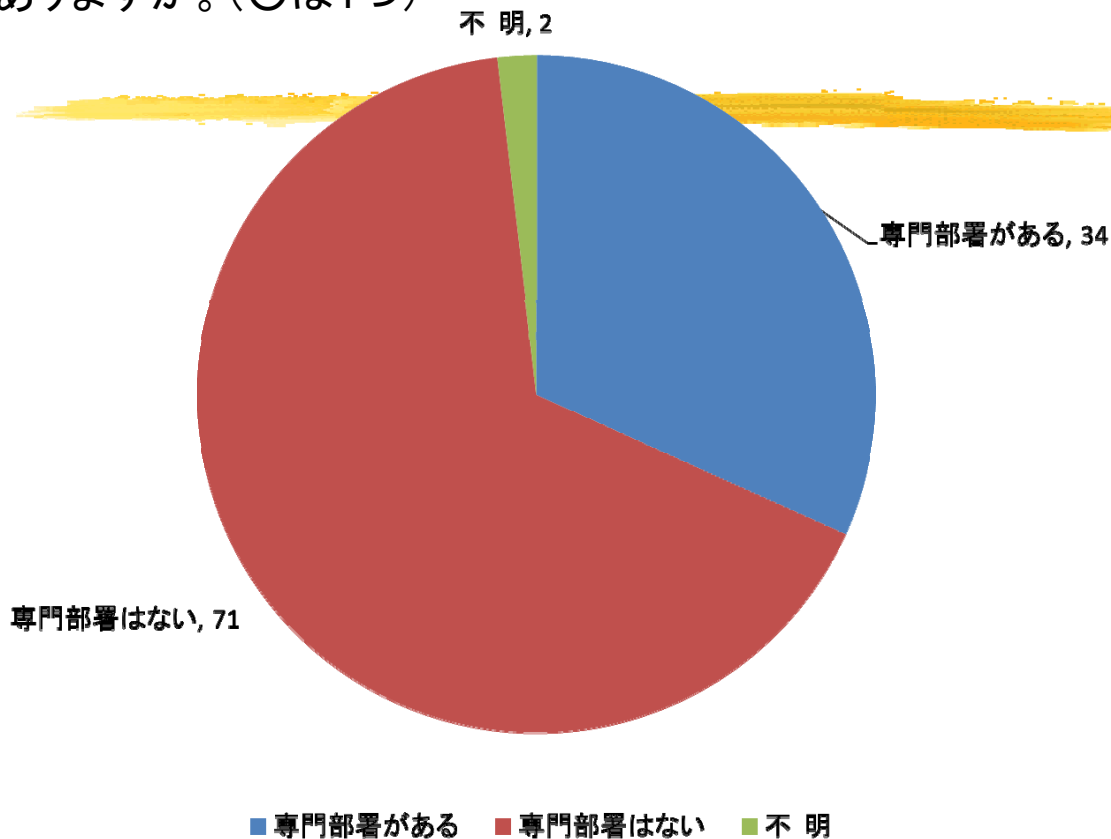
Michio Kimura M.D. Ph.D. Hamamatsu University School of Medicine

標準化、連携診療情報および 実態に関するアンケート(速報)

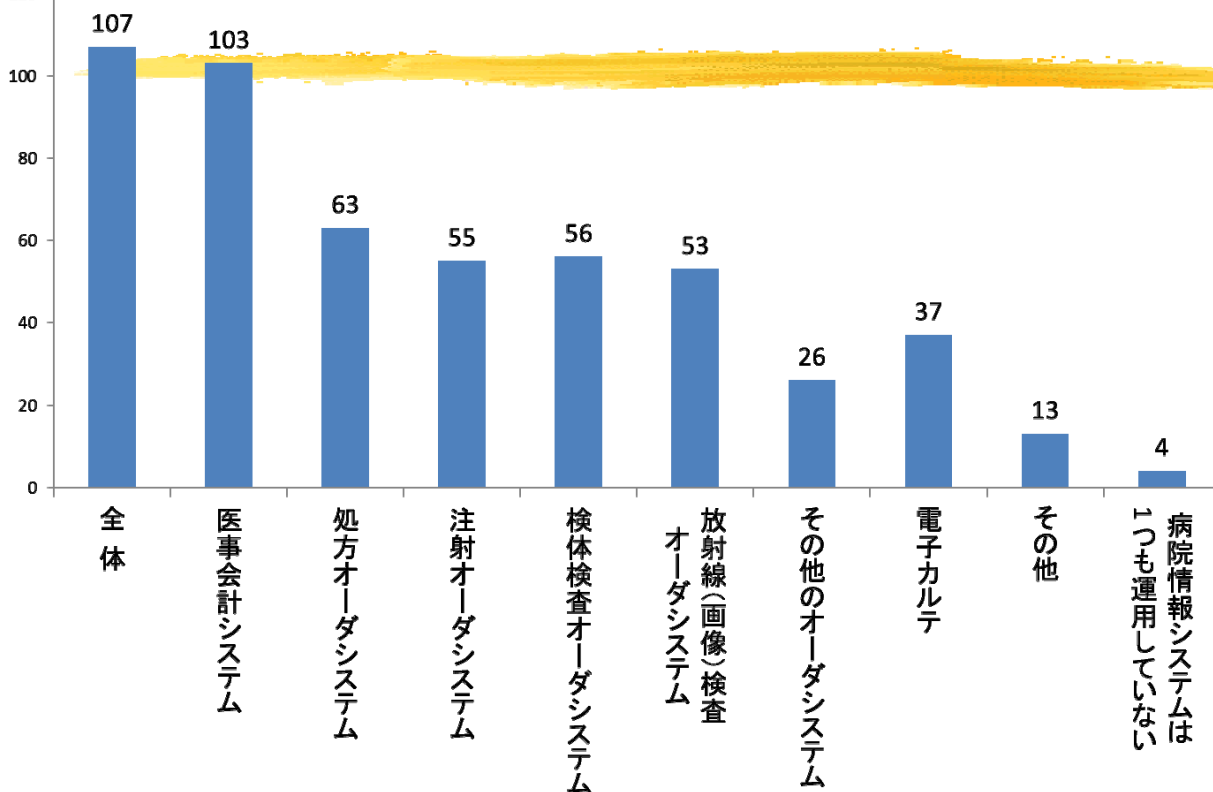
- 183件発送し、107件回答をいただきました
 - 医療情報学会の医師の会員にも同じ質問をHPで(3月1日現在)58件の回答

Michio Kimura M.D. Ph.D. Hamamatsu University School of Medicine

Q5 貴院では、施設全体の医療情報を取り扱う専門部署がありますか。(〇は1つ)



Q6 貴院における「病院情報システム」の運用状況についてお聞きします。次の中から、現在貴院において運用されているものをすべてお知らせください。(〇はいくつでも)

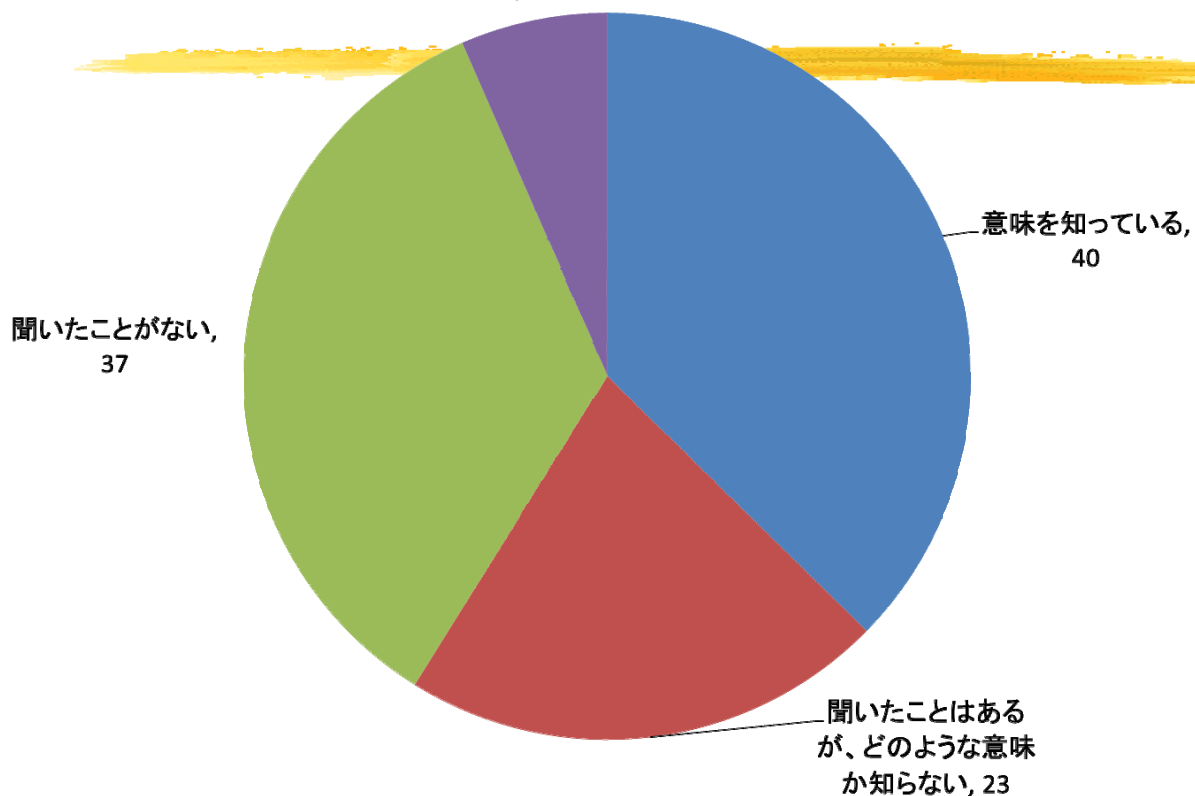


頭の部分の質問意図

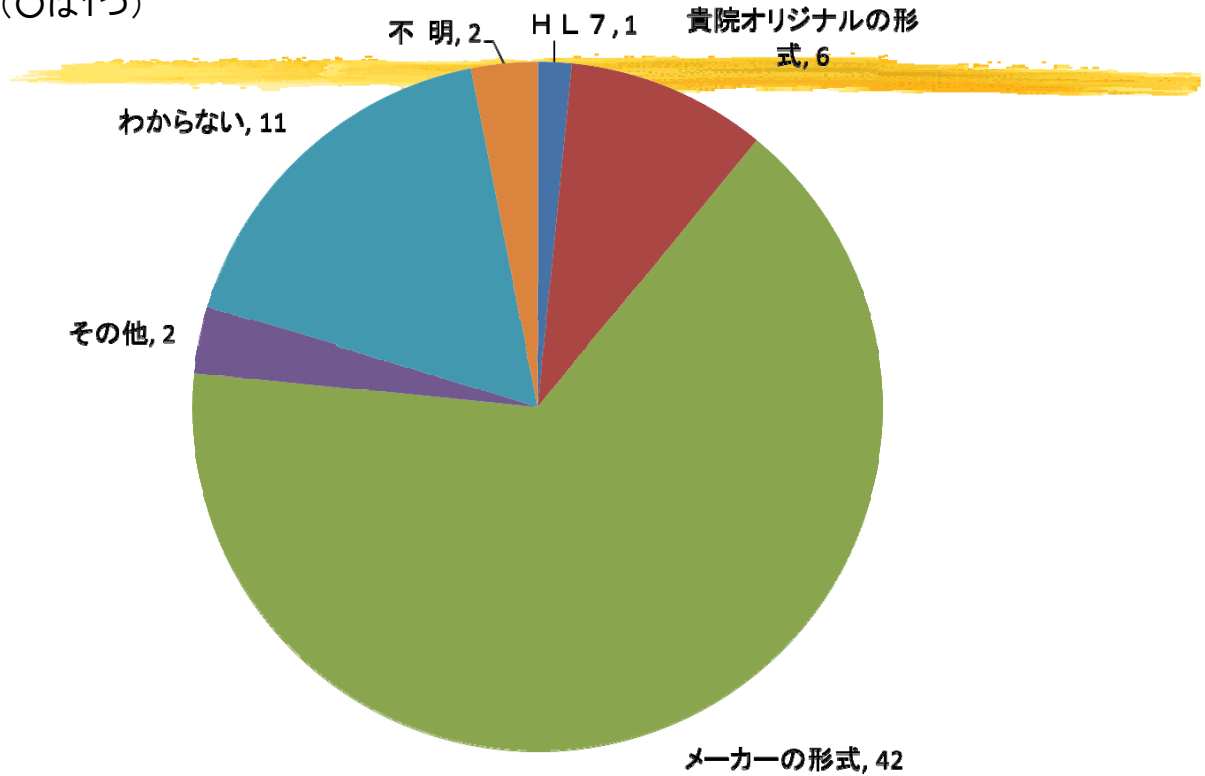
- 標準化の普及状況
 - 処方、検体検査、画像検査
 - コード、メッセージ形式
- 外から来る情報の扱い
 - 調剤情報、外注検体検査、外部からの画像

Michio Kimura M.D. Ph.D. Hamamatsu University School of Medicine

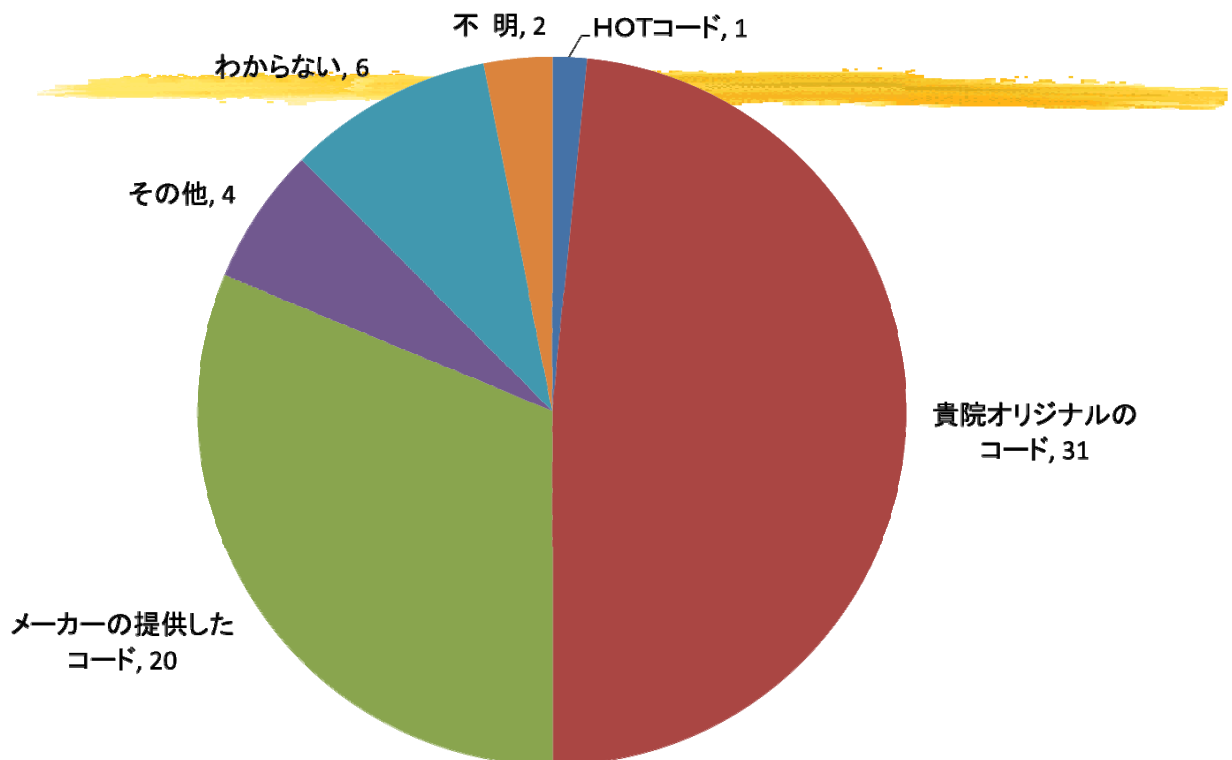
A1 「HOTコード」という言葉をご存知ですか。(〇は1つ)
不明, 7



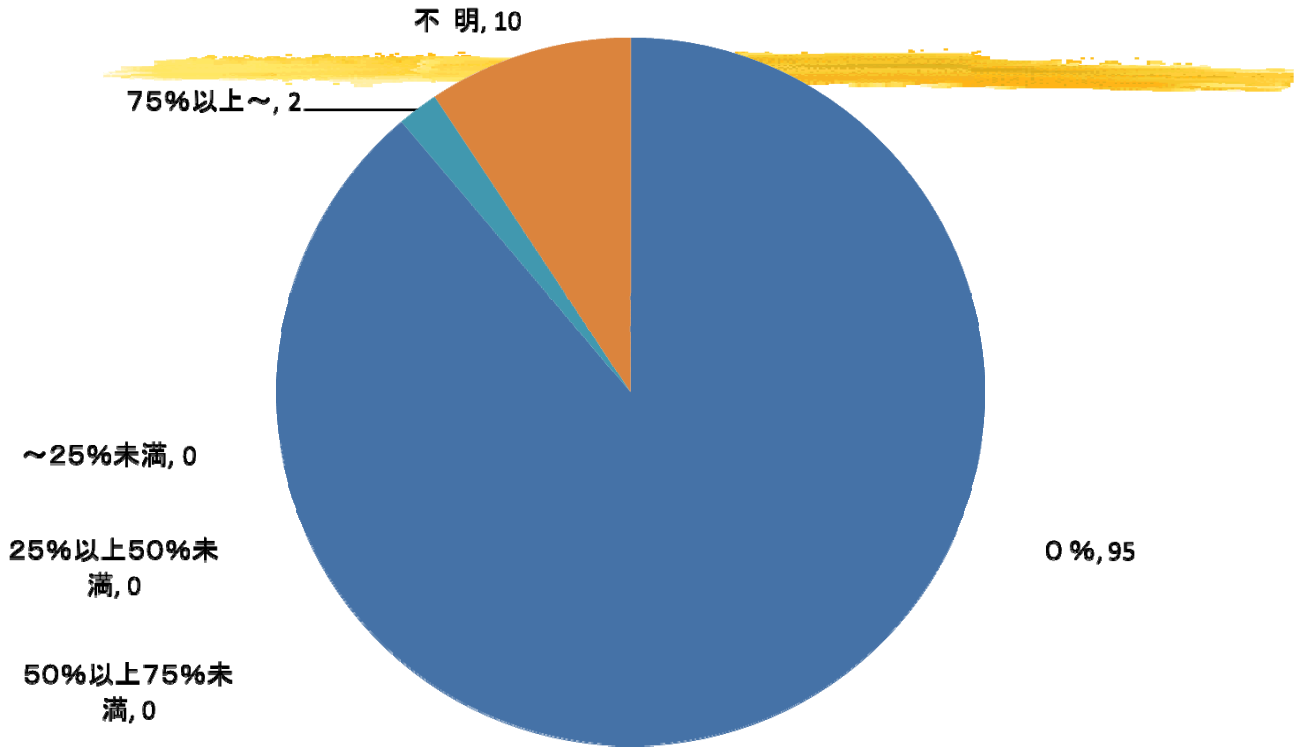
(「処方オーダーシステム」を運用している施設の方)
A2-1 「病院情報システム」から「薬剤部システム」へオーダー情報を送信する際
の形式をお知らせください。(○は1つ)
(○は1つ)



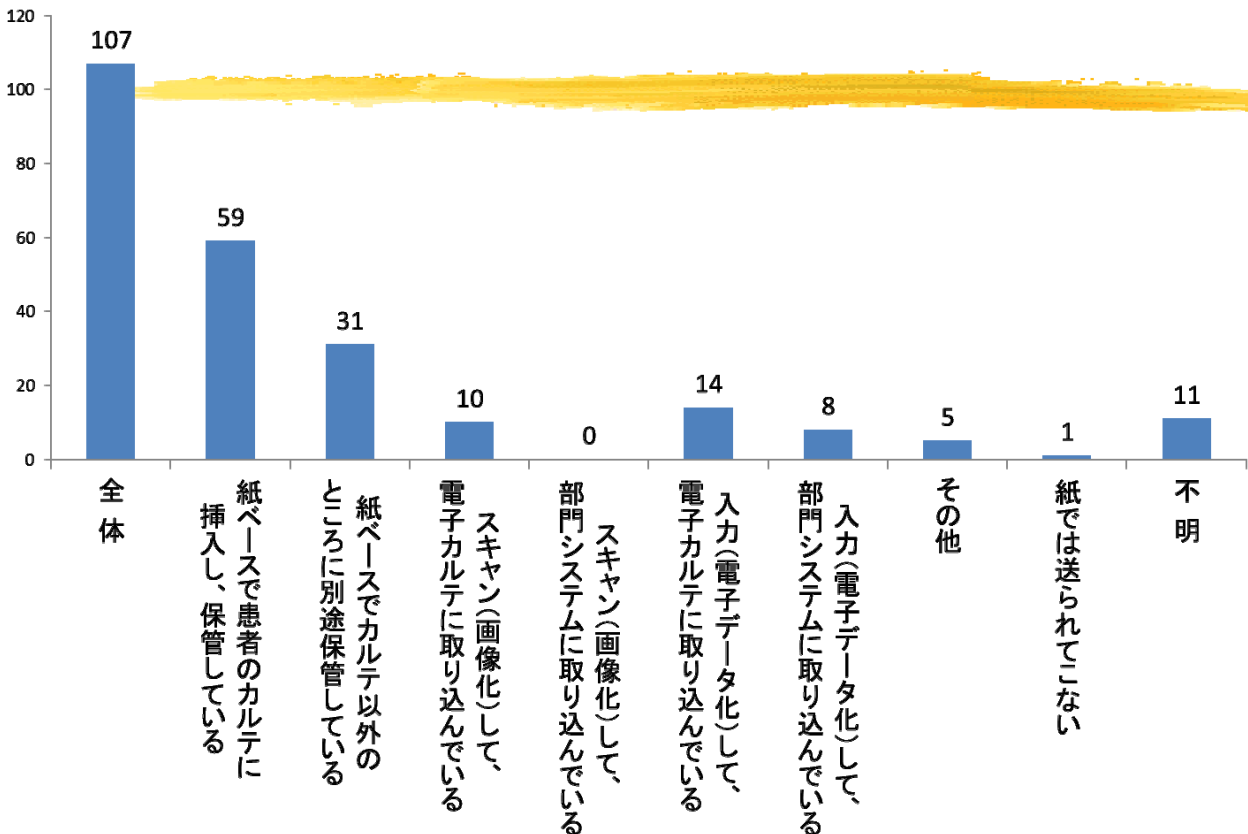
(「処方オーダーシステム」を運用している施設の方)
A2-2 その際に使用されている「薬剤コード」をお知らせください。(○は1つ)



A3 外部の「調剤薬局」から貴院に送られてくる「患者の調剤情報」についてお聞きます。外部から貴院に送られてくる時の状態について、「紙ベース」と「電子データ」の比率はおよそどのくらいですか。

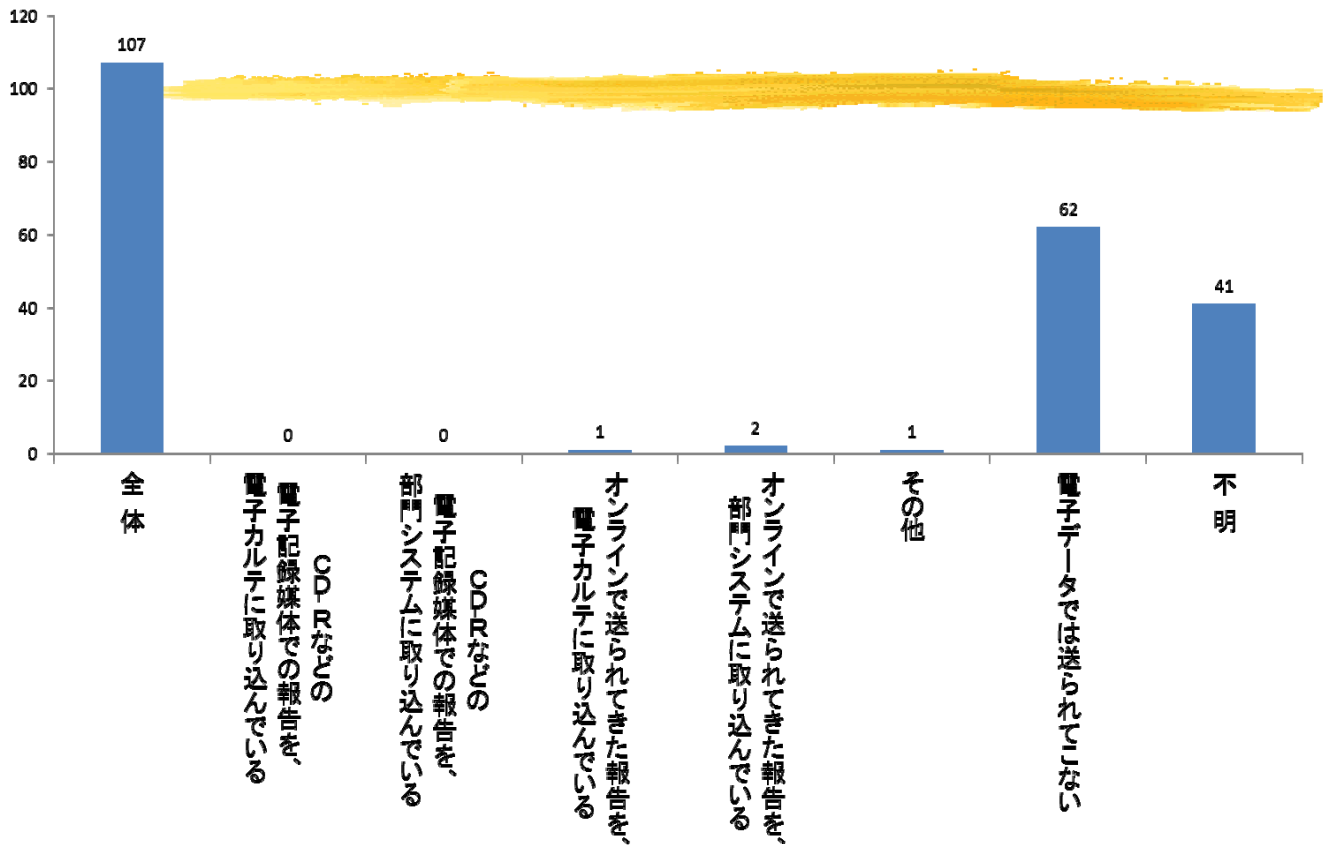


A4 外部の「調剤薬局」から送られてくる「患者の調剤情報」について、貴院ではどのように管理・保管されていますか。紙で送られてくる場合についてお答えください。
◇貴院にあてはまるもの(○はいくつでも)

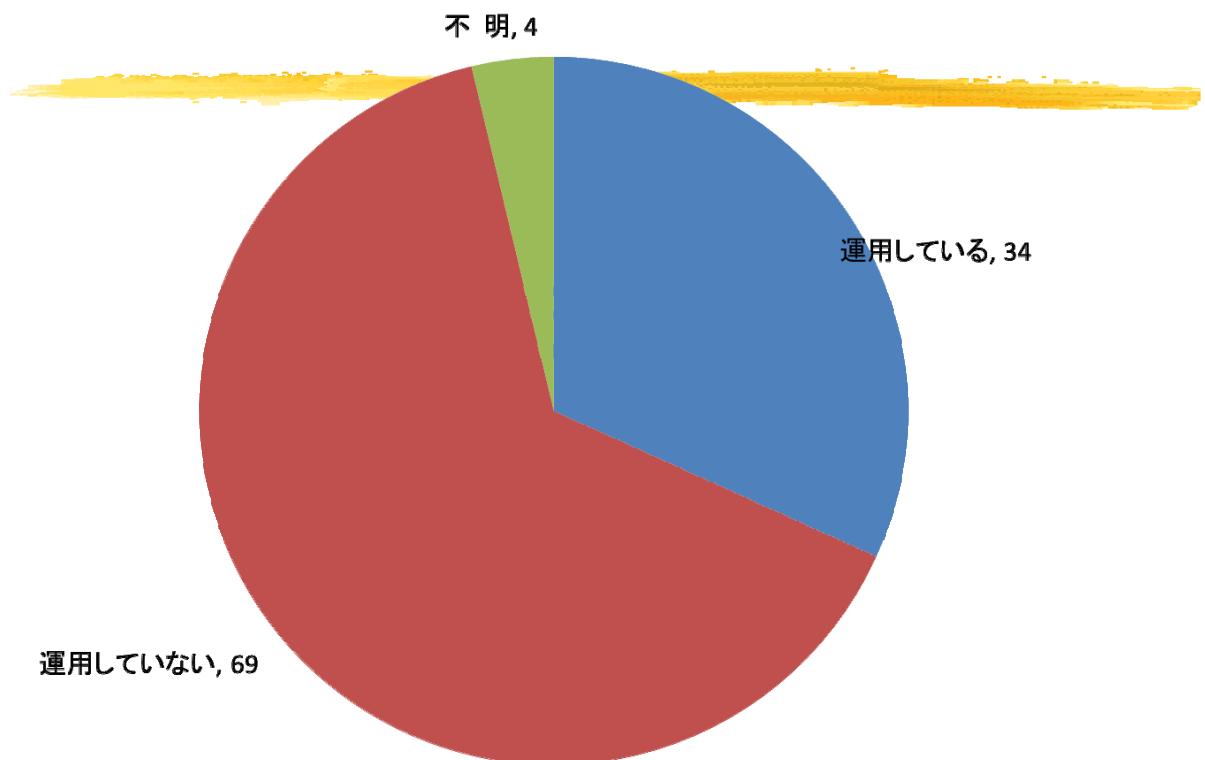


A4 外部の「調剤薬局」から送られてくる「患者の調剤情報」について、貴院ではどのように管理・保管されていますか。電子データで送られてくる場合についてお答えください。

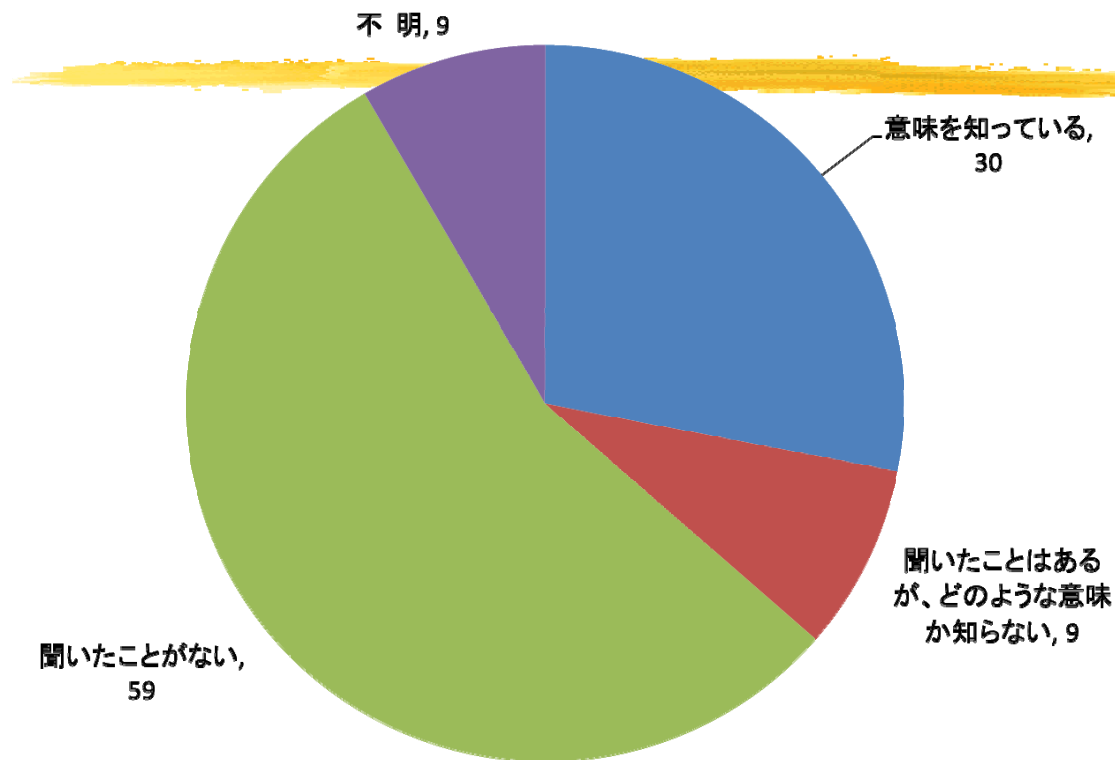
◇貴院にあてはまるもの(○はいくつでも)



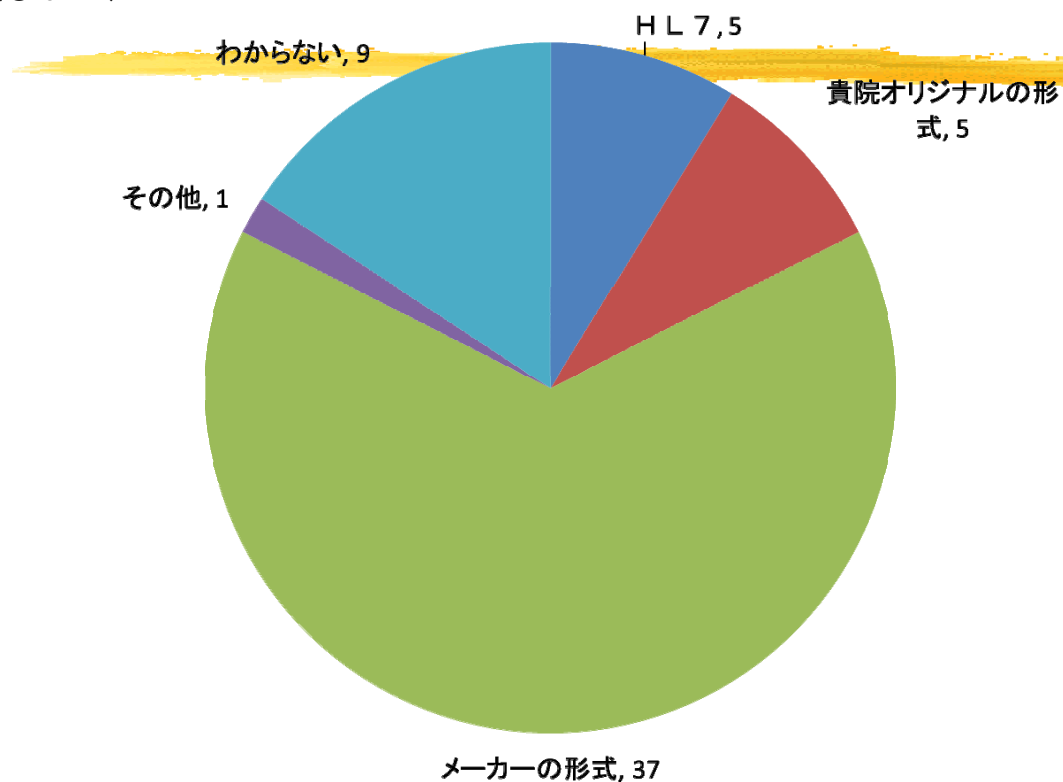
A5 貴院では、「持参薬鑑定・登録システム」を運用していますか。(○は1つ)



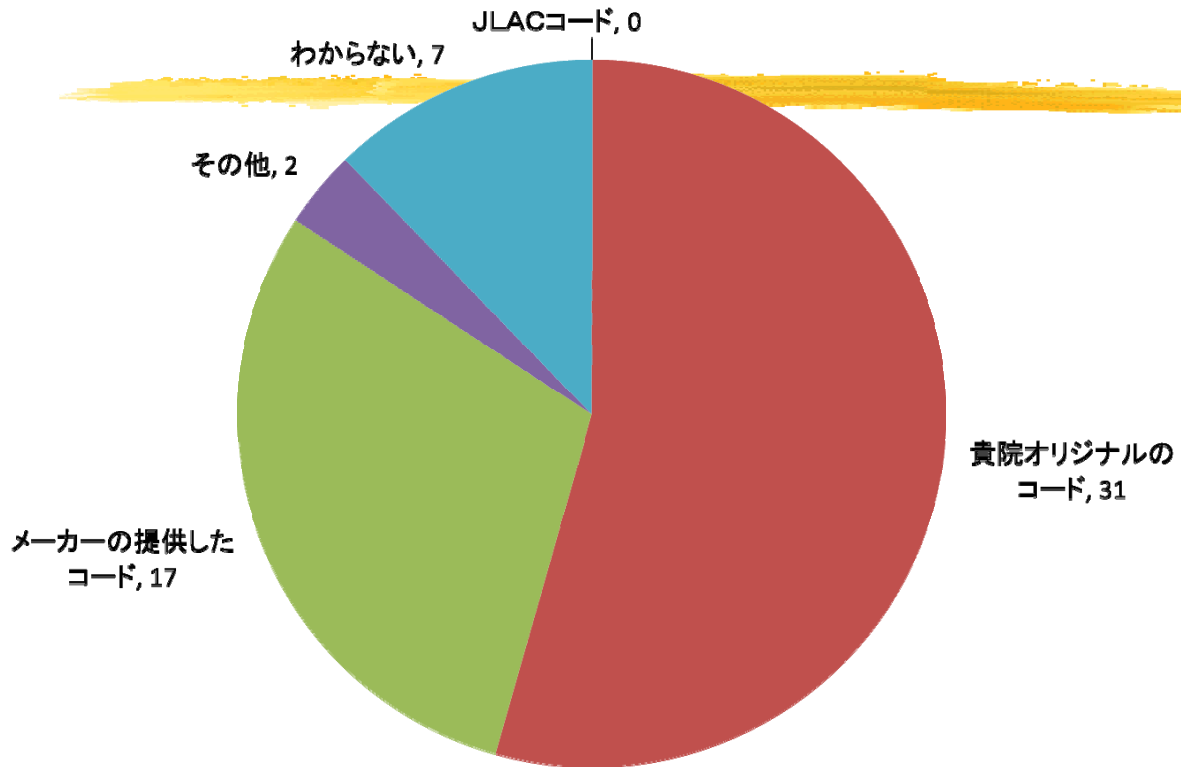
B1「JLACコード」という言葉をご存知ですか。(〇は1つ)



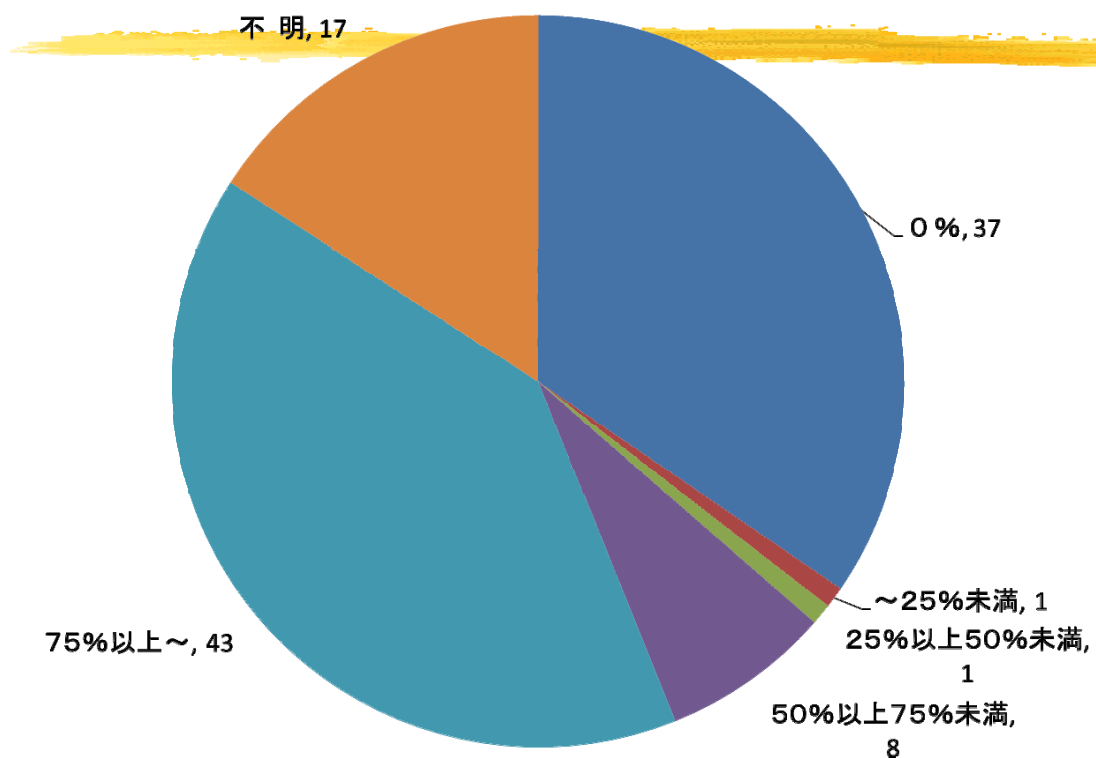
(「検体検査オーダーシステム」運用施設の方に)
B2-1「病院情報システム」から、「検査部システム」へオーダー情報を送信する際の形式をお知らせください。
(〇は1つ)



(「検体検査オーダーシステム」運用施設の方に)
 B2-2 その際に使用されている「検査項目コード」をお知らせください。(〇は1つ)

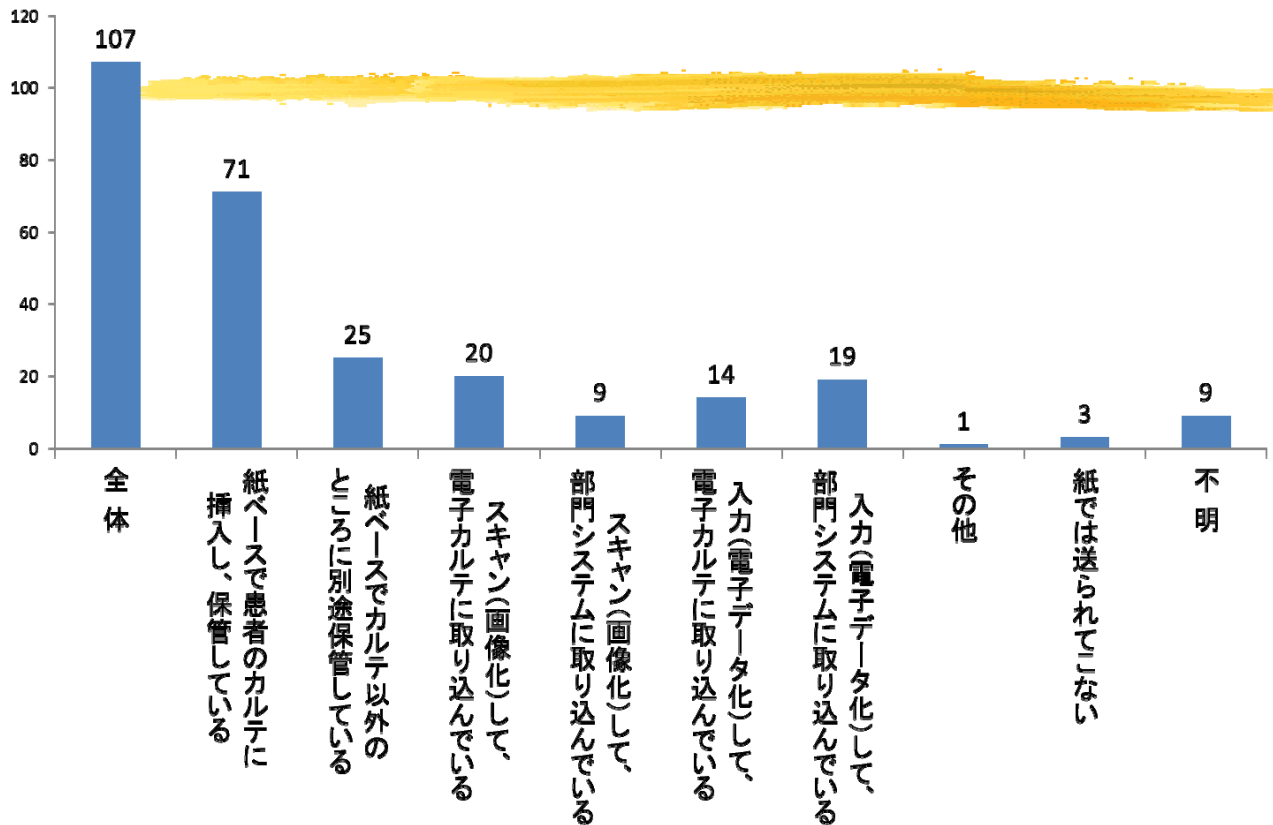


B3 「外注検査の結果情報」についてお聞きます。「外注検査の結果情報」が貴院に送られてくる時の状態について、「紙ベース」と「電子データ」の比率はおよそどのくらいですか。



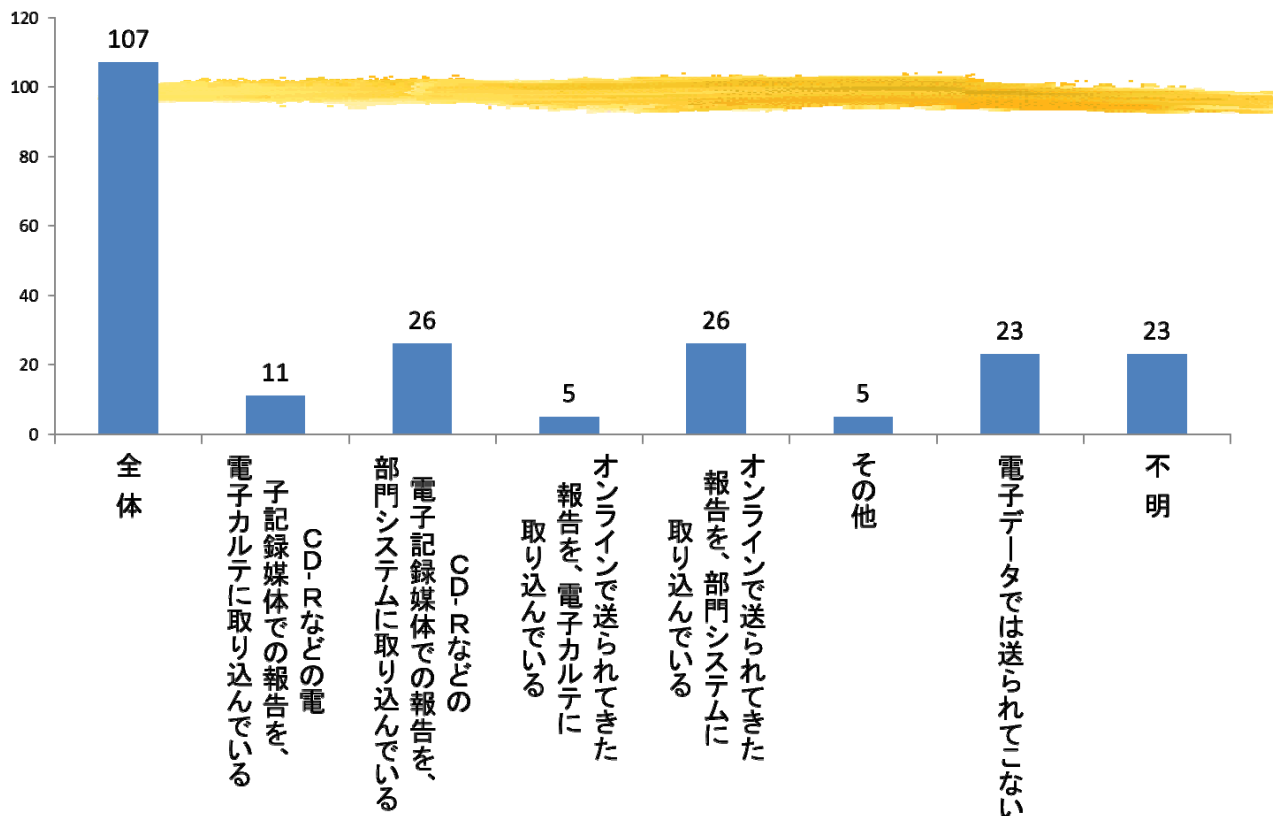
B4「外注検査の結果情報」について、貴院ではどのように管理・保管されていますか。紙で送られてくる場合についてお答えください。

◇貴院にあてはまるもの(○はいくつでも)

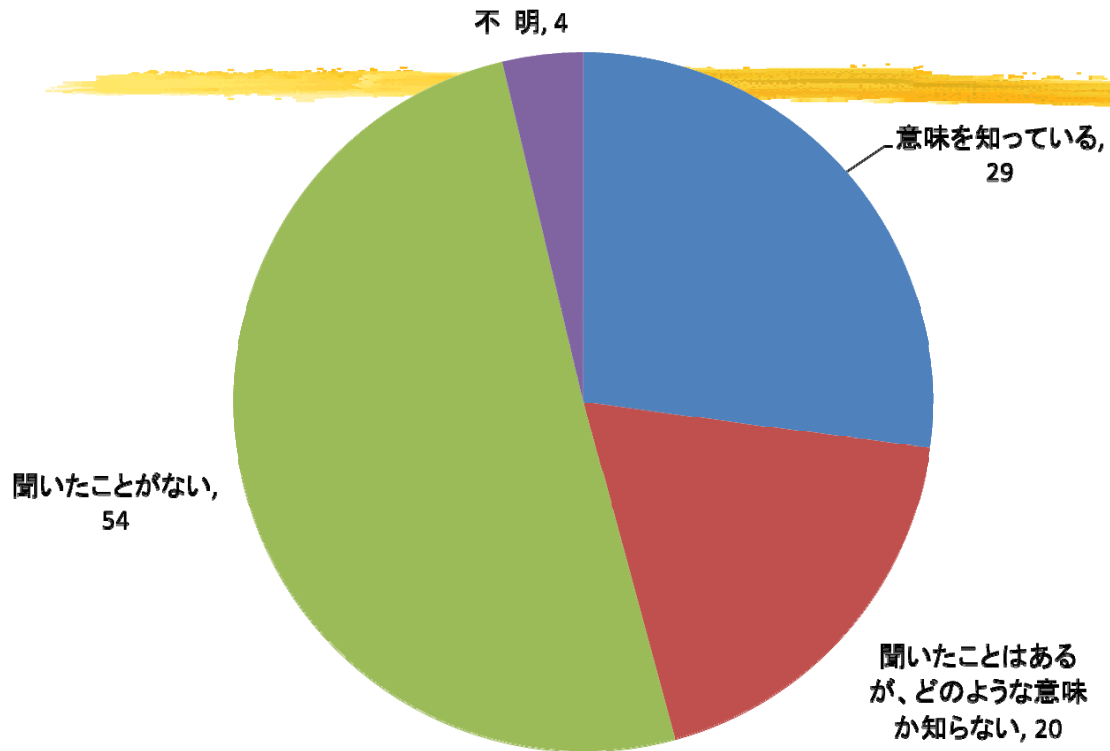


B4「外注検査の結果情報」について、貴院ではどのように管理・保管されていますか。電子データで送られてくる場合についてお答えください。

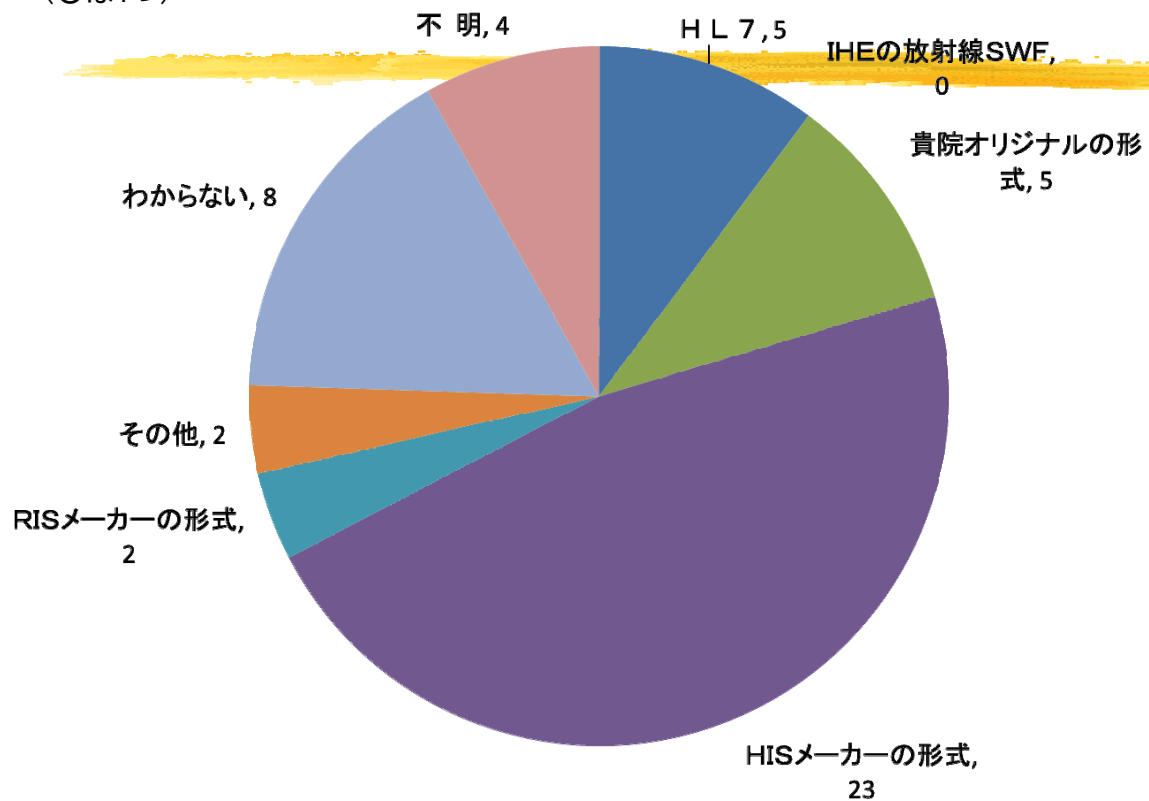
◇貴院にあてはまるもの(○はいくつでも)



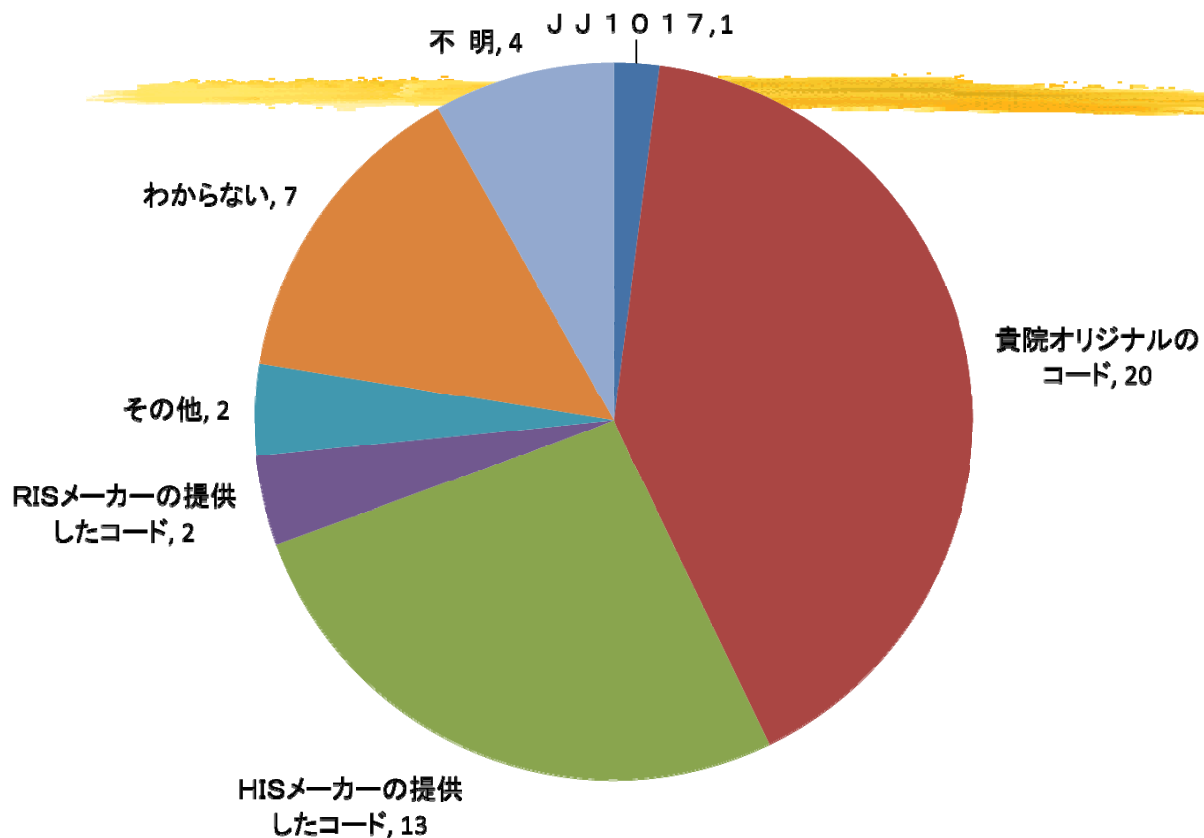
C1「JJ1017コード」という言葉をご存知ですか。(〇は1つ)



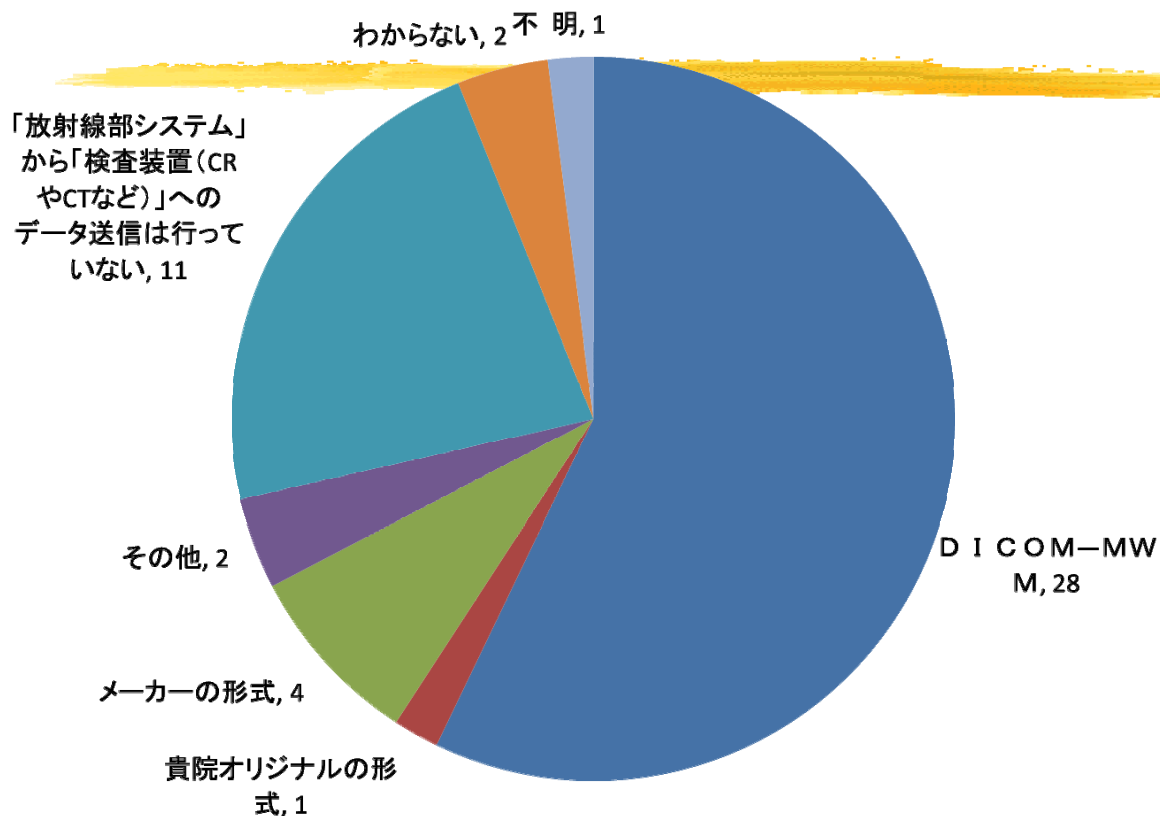
(「画像検査オーダシステム」運用施設の方に)
C2-1「病院情報システム」から「放射線部システム」へオーダ情報を送信する際の形式をお知らせください。
(〇は1つ)



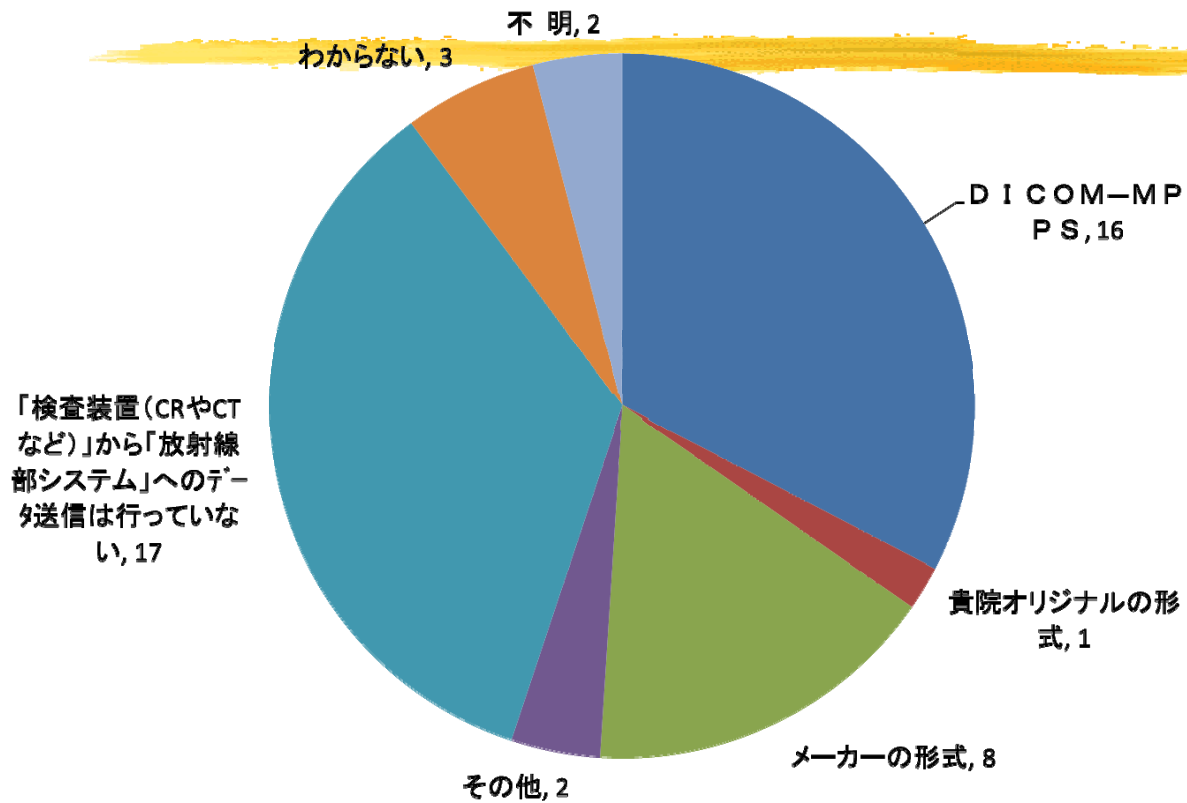
(「画像検査オーダシステム」運用施設の方に)
 C2-2 その際に使用されている「画像検査コード」をお知らせください。(〇は1つ)



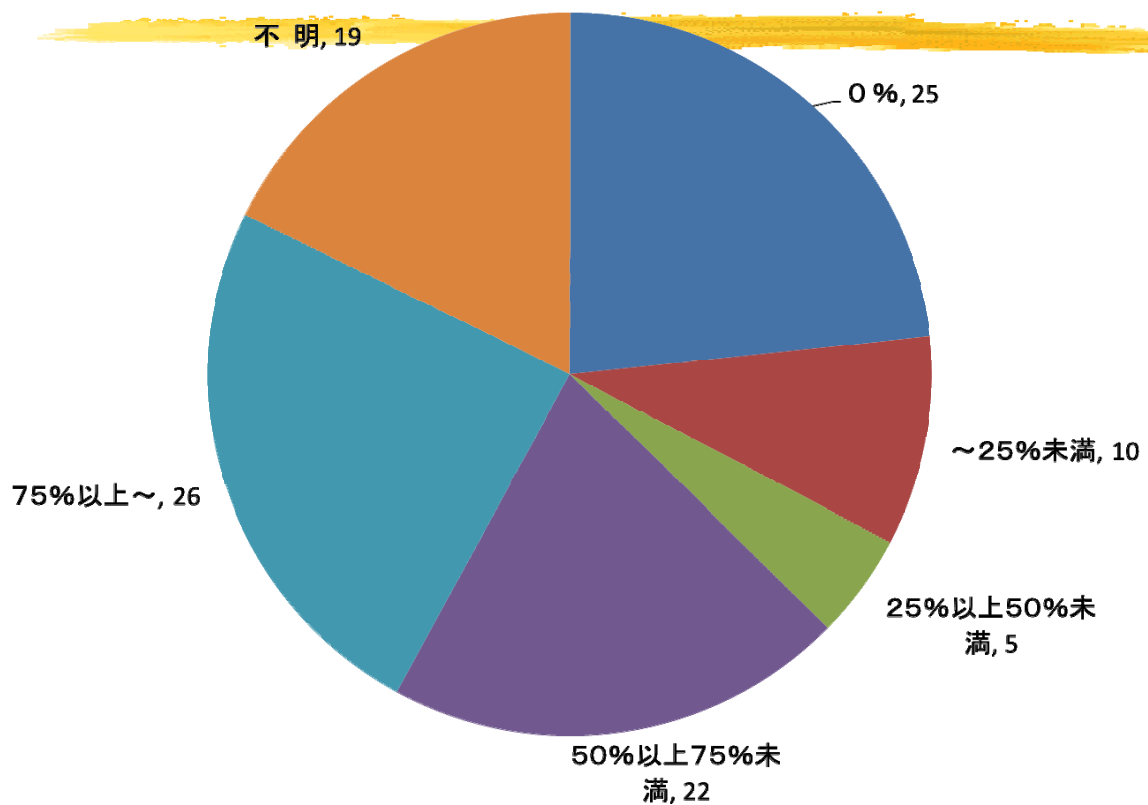
(「画像検査オーダシステム」運用施設の方に)
 C2-3 「放射線部システム」から、「検査装置(CRやCTなど)」へ検査情報を送信する際の形式をお知らせください。(〇は1つ)



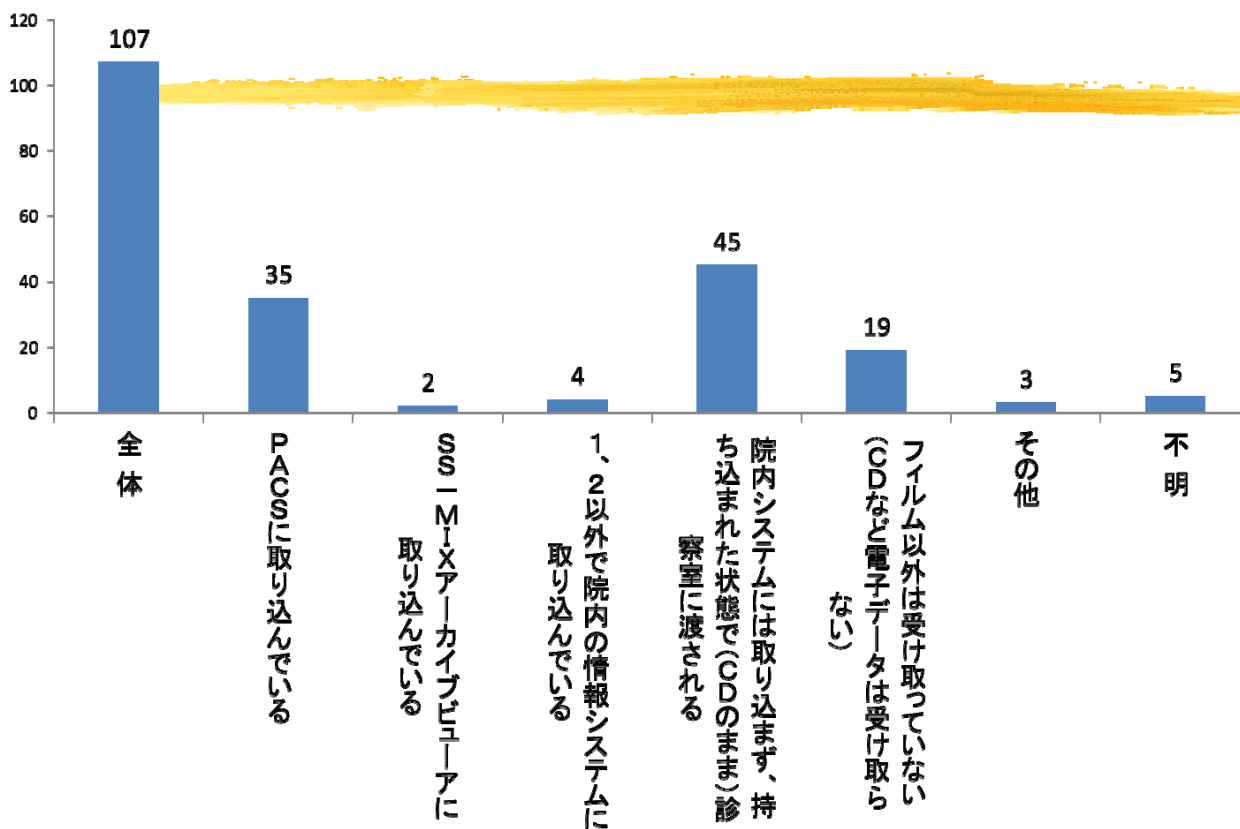
(「画像検査オーダーシステム」運用施設の方に)
 C2-4「検査装置(CRやCTなど)」から、「放射線部システム」へ検査実施情報を送信する際
 の形式をお知らせください。
 (〇は1つ)



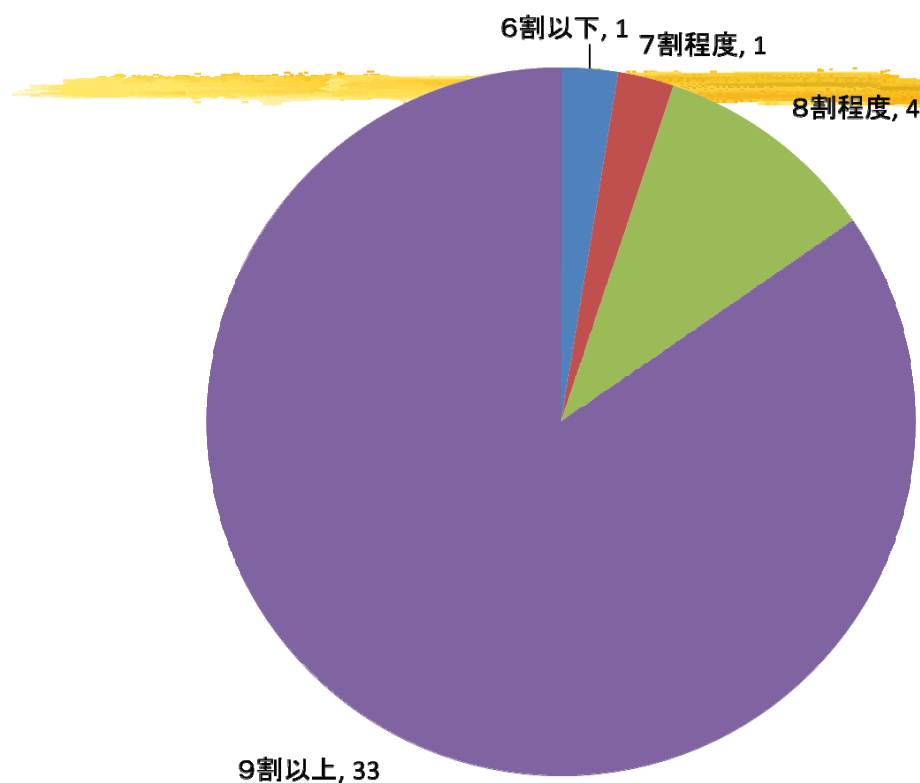
C3 外部施設(他病院・診療所など)から持ち込まれる画像についてお聞きます。外部から貴院に持ち込まれるときの状態について、「フィルム」と「電子データ」の比率はおよそどのくらいですか。



C4 貴院では、外部施設(他病院・診療所など)から持ち込まれる画像データ(CD-Rなど記録媒体に収録された画像データ)を、どのように扱っていますか。(〇はいくつでも)

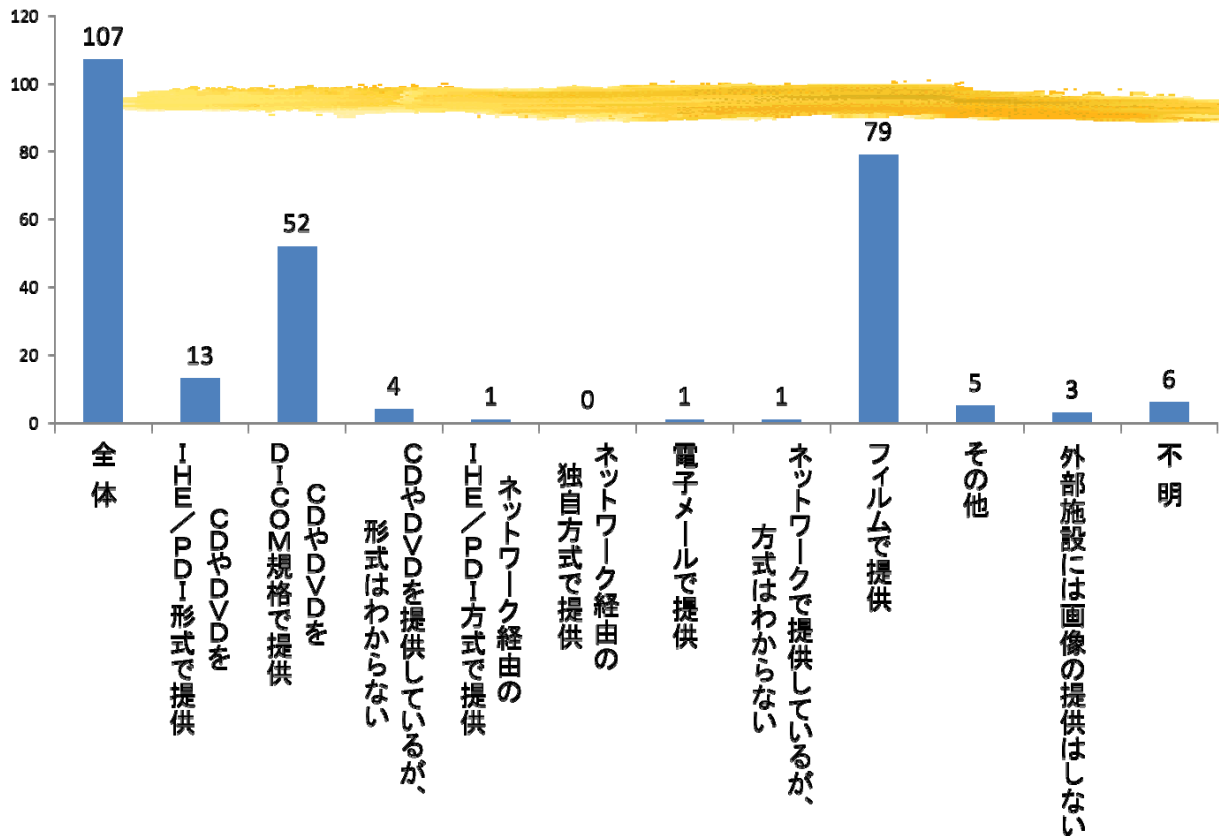


(外部施設からの持ち込まれる画像データを取り込んでいる施設の方に)
C4-2 外部から持ち込まれる画像データの取り込みがうまくいく確率はおよそどの程度ですか。(〇は1つ)



C5 貴院で実施された検査の画像について、外部施設(他病院・診療所など)にはどのような形で提供されていますか。

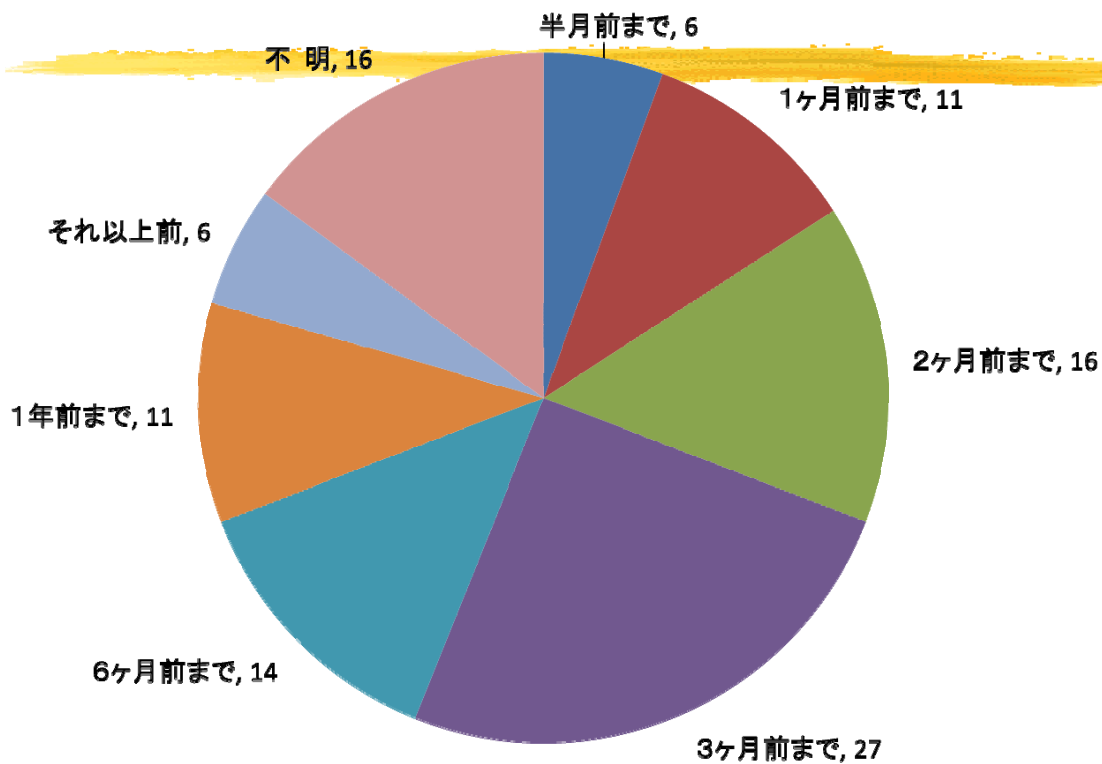
◇貴院にあてはまるもの(○はいくつでも)



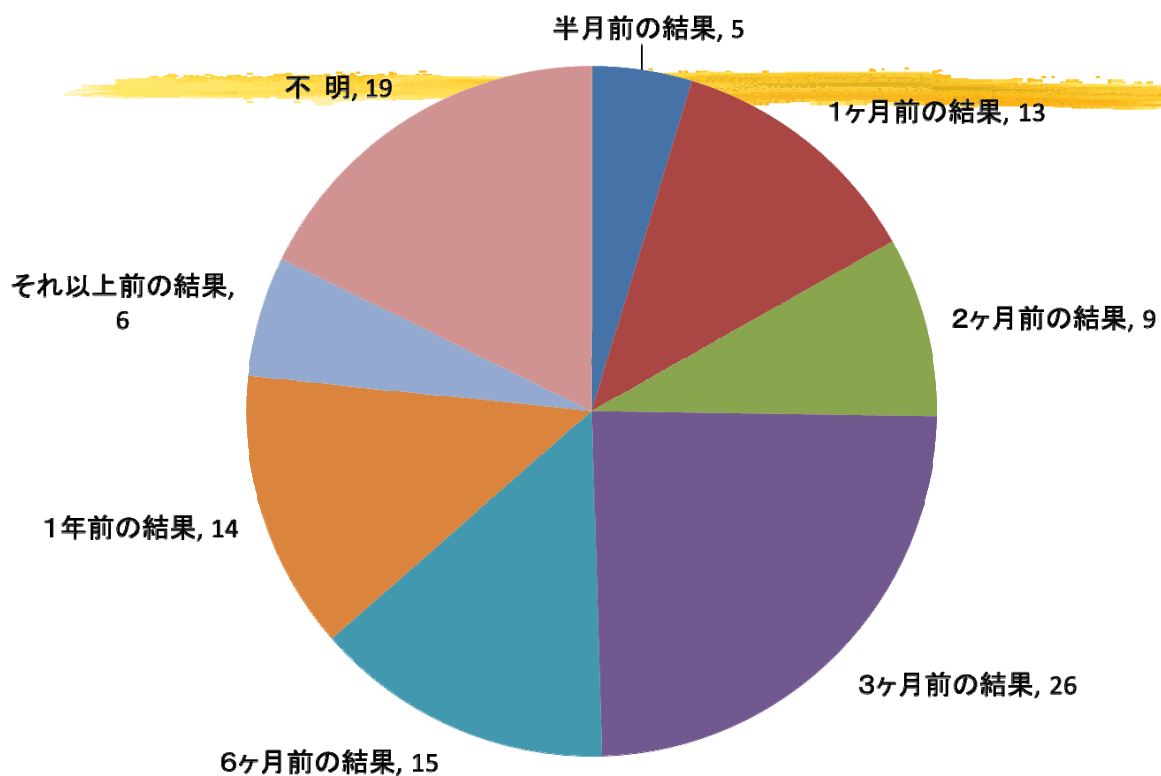
中盤の質問意図

- 連携医療で外部から来る診療情報を、どこまで必要とするか？
- 押し寄せる情報のうち、どこまでを見るか？
／見ることが同時間内にできるか？
- 重複検査の減少の効果は？

D1 外来患者から、紹介状とともに「処方情報」が持ち込まれた場合、一般論として、どのくらい前からの「処方歴」は詳細にご覧になりますか。
※限界レベルで集計(単一回答として)

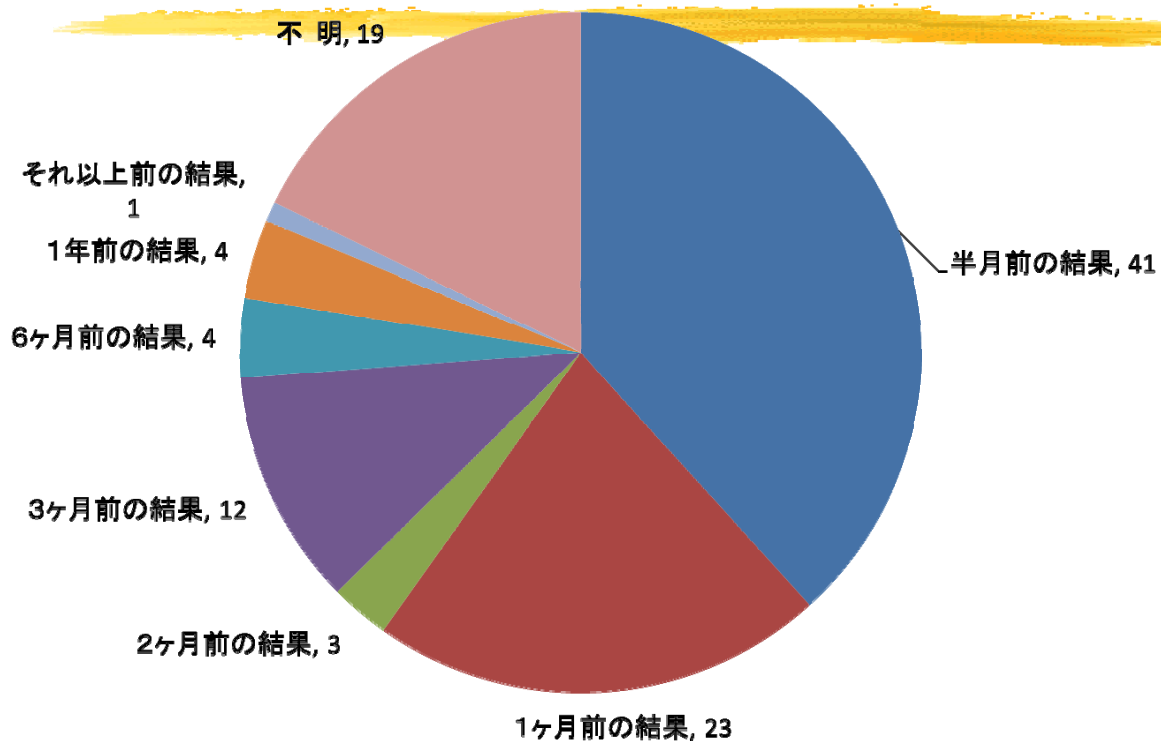


D2 外来患者から、紹介状とともに「検体検査結果」が持ち込まれた場合、一般論として、1) どのくらい前からの「検査結果」を詳細にご覧になりますか。
※限界レベルで集計(単一回答として)



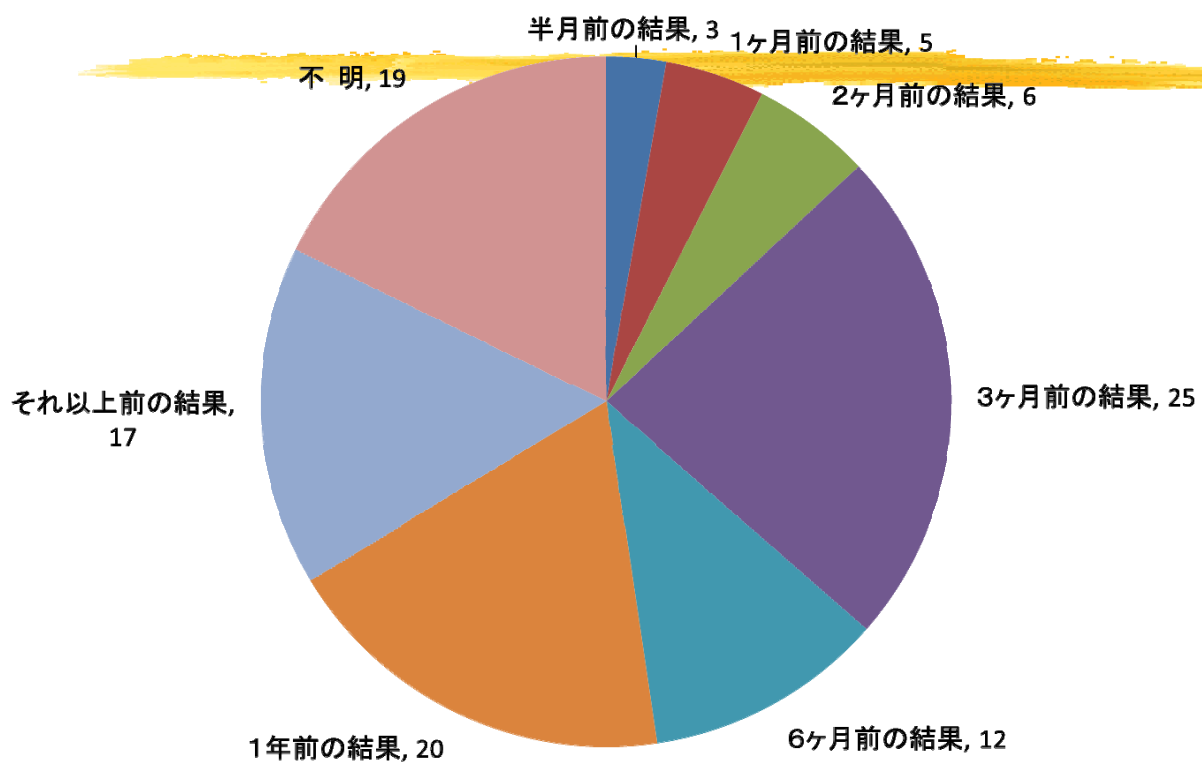
D2 外来患者から、紹介状とともに「検体検査結果」が持ち込まれた場合、一般論として、2) 改めて検査(再検査)の必要はないと判断されるのは、どのくらい前からの結果がある場合ですか。

※限界レベルで集計(単一回答として)



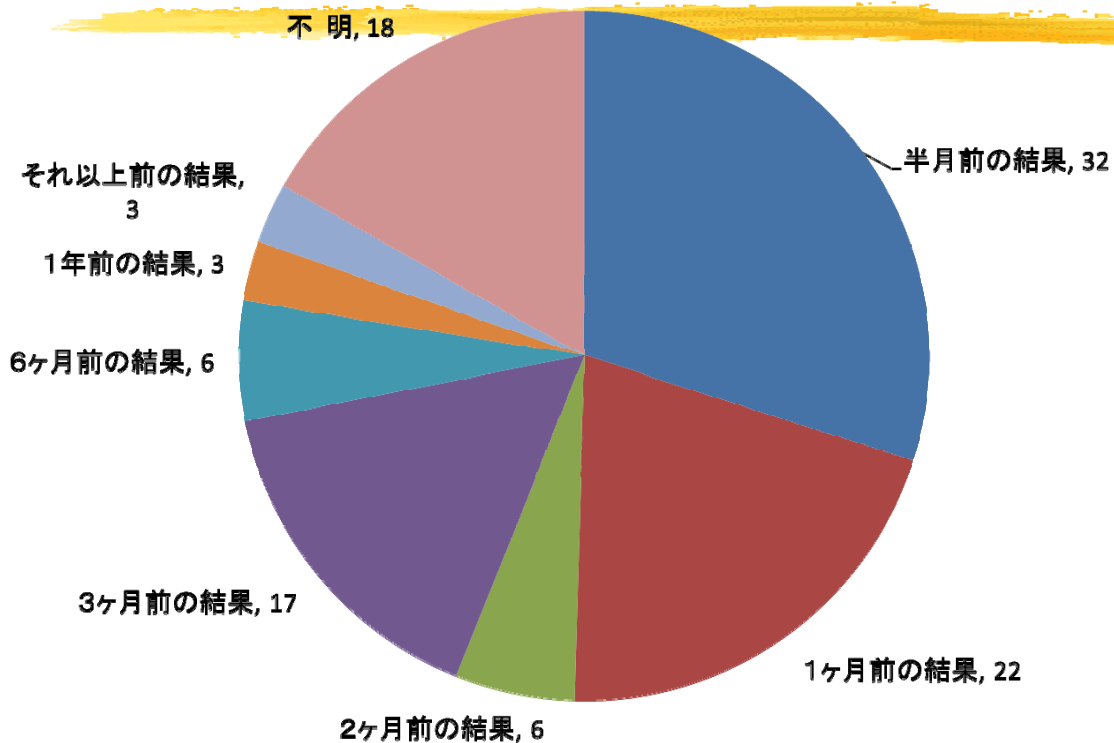
D3 外来患者から、紹介状とともに「画像とレポート」が持ち込まれた場合、一般論として、1) どのくらい前からの「検査結果」を詳細にご覧になりますか。

※限界レベルで集計(単一回答として)

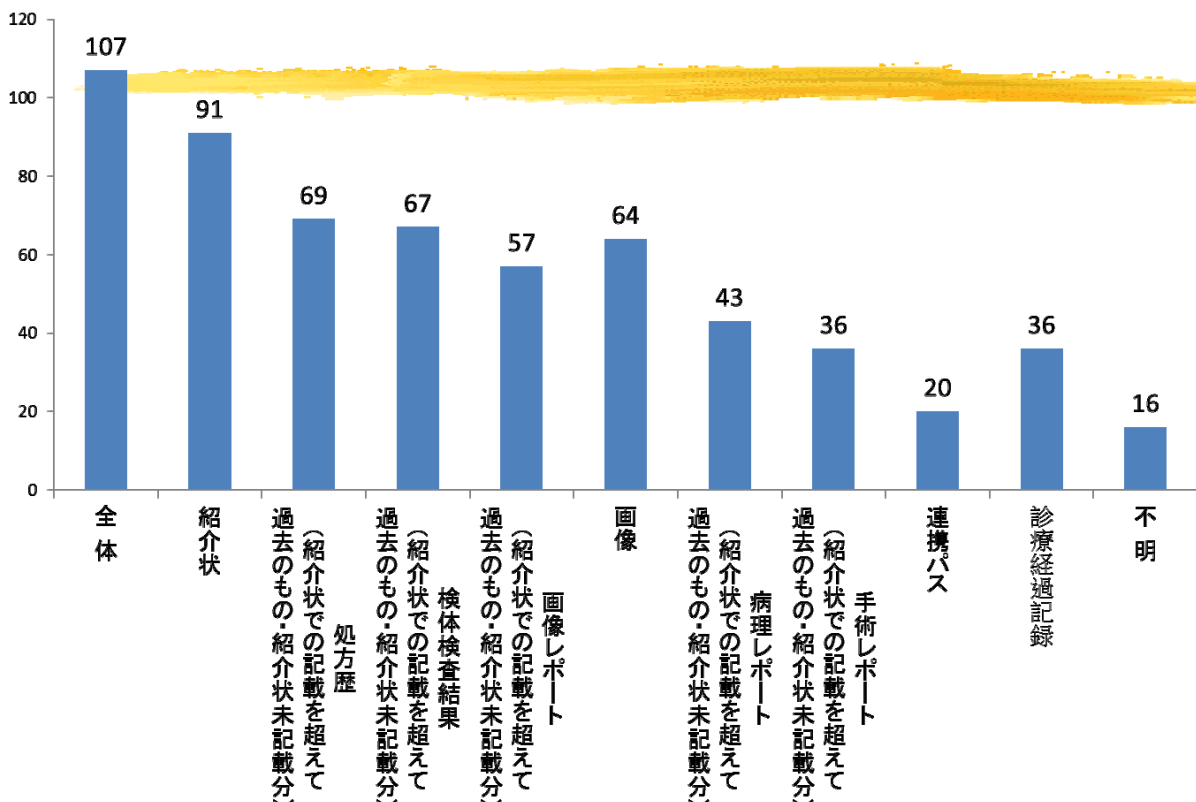


D3 外来患者から、紹介状とともに「画像とレポート」が持ち込まれた場合、一般論として、2) 改めて検査(再検査)の必要はないと判断されるのは、どのくらい前からの結果がある場合ですか。

※限界レベルで集計(単一回答として)



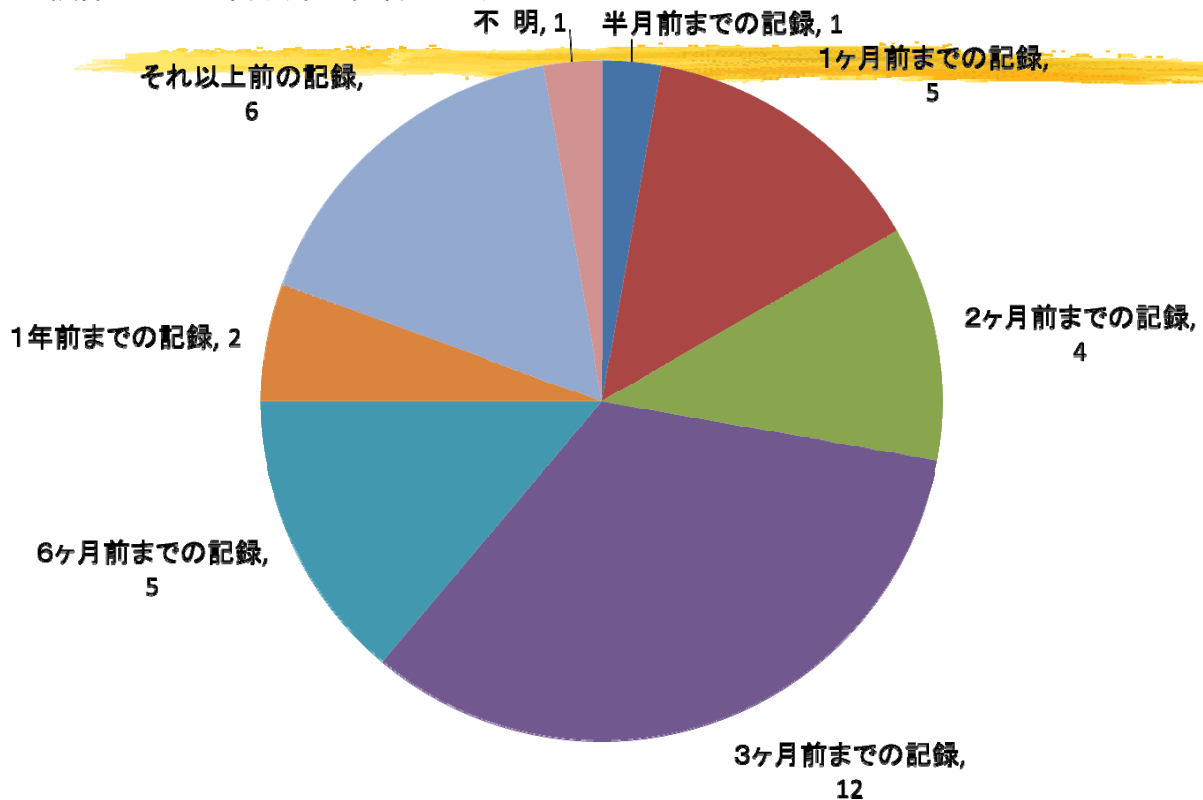
D7 紹介されてきた患者の情報のうち、現実的にみて、どのくらいの情報に目を通すことができると思われますか。現状の診察時間内に、同じ患者数を診ることを前提の上で、先生が目を通す情報をお知らせください。(〇はいくつでも)



(D7で「9.診療経過記録」に○をつけた方)

D7-1 現状の診察時間内に、同じ患者数を診ることを前提の上で、「診療経過記録」はどのくらい前のものまでご覧になりますか。(回答例にならって矢印を記入してください。)

※限界レベルで集計(単一回答として)

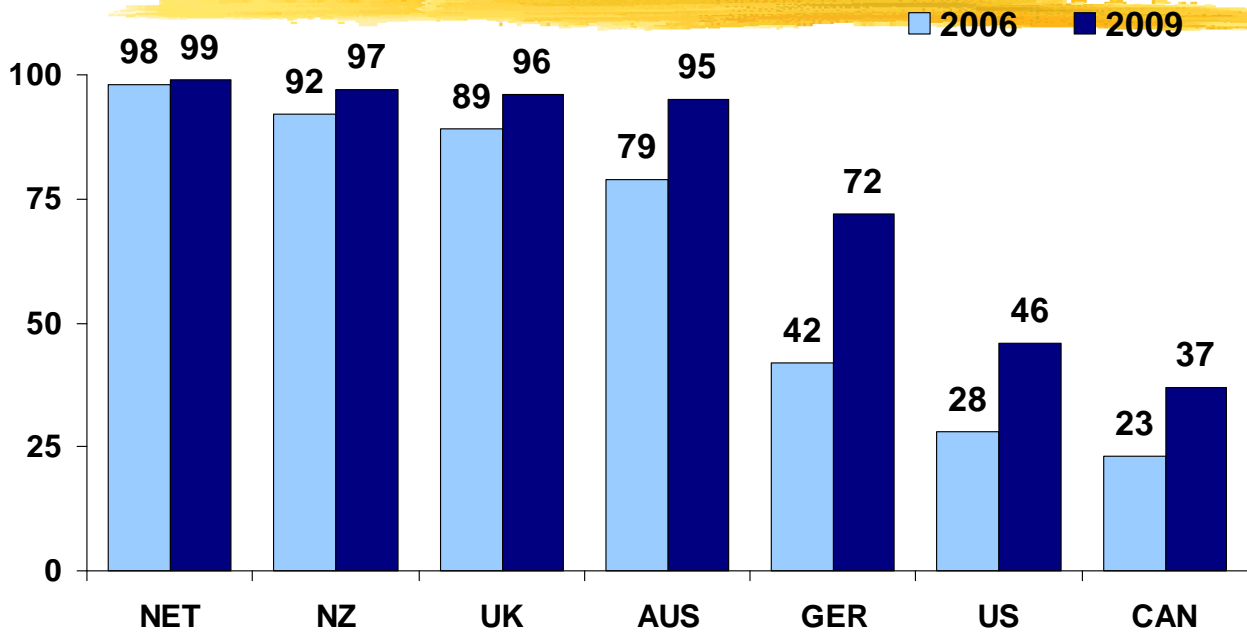


終わりの部分の質問意図

- OECDでの医療ITのインディケータ作り準備会合(2012/1/30-31)
- そこで参考にされた、Commonwealth Fund Surveyとの国際比較
 - 2009 International Health Policy Survey of Primary Care Physicians in Eleven Countries
 - Countries: Australia, Canada, France, Germany, Italy, the Netherlands, New Zealand, Norway, Sweden, the United Kingdom, and the United States

Doctors Use Electronic Patient Medical Records in Their Practice, 2006 and 2009*

Percent



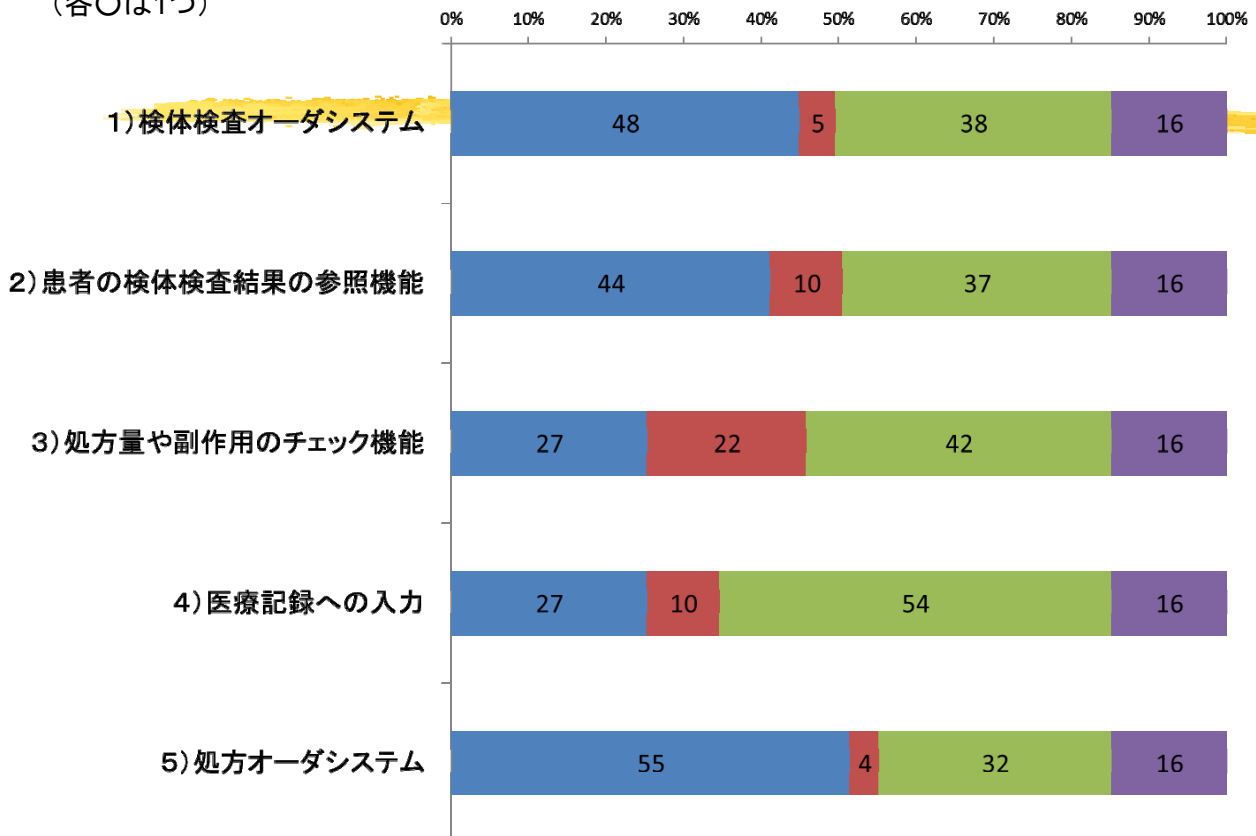
* 2006: "Do you currently use electronic patient medical records in your practice?"

* 2009: "Do you use electronic patient medical records in your practice (not including billing systems)?"

Michio Kimura M.D, Ph.D, Hamamatsu University School of Medicine

Source: 2006 and 2009 Commonwealth Fund International Health Policy Survey of Primary Care Physicians.

D10 先生は通常の診療において、次にあげるそれぞれの情報システムをどの程度使っていますか。
(各○は1つ)



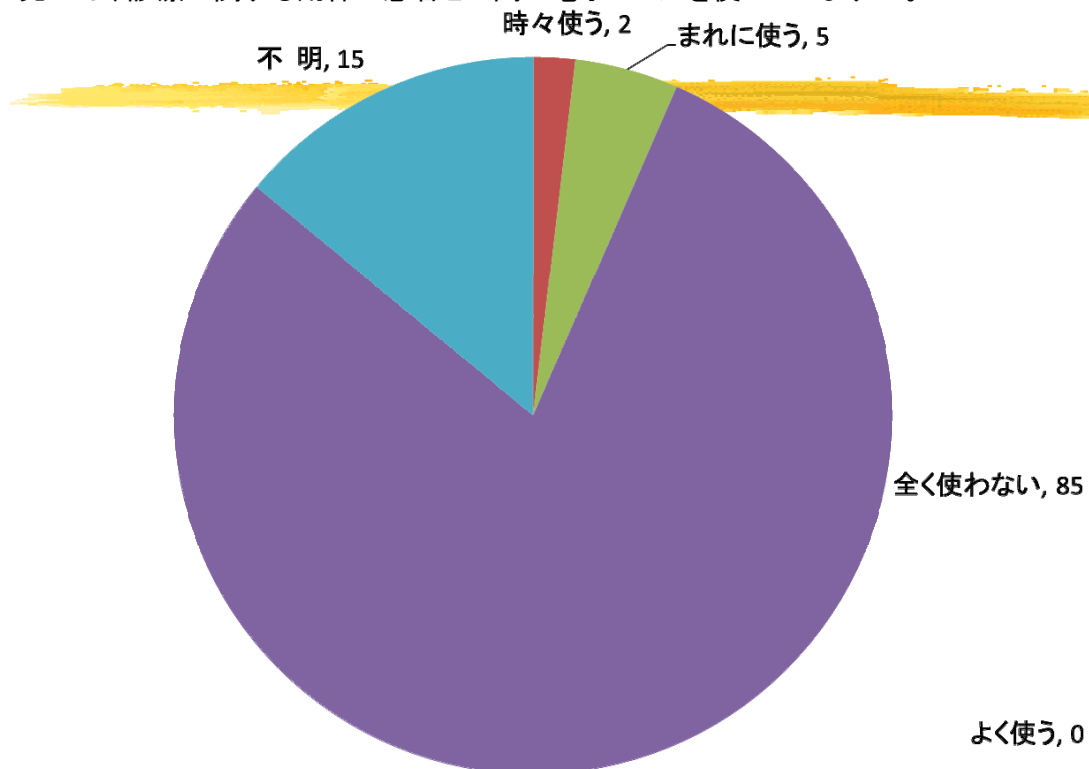
Practice Use of IT on a Routine Basis for Core Tasks

Percent reporting ROUTINE:	AUS	CAN	FR	GER	ITA	NET	NZ	NOR	SWE	UK	US
Electronic ordering of laboratory tests	86	18	40	62	91	6	64	45	81	35	38
Electronic access to patients' test results	93	41	36	80	50	76	92	94	91	89	59
Electronic prescribing of medication	93	27	57	60	90	98	94	41	93	89	40
Electronic alerts/prompts about a potential problem with drug dose/interaction	92	20	43	24	74	95	90	10	58	93	37
Electronic entry of clinical notes	92	30	60	59	82	96	96	81	89	97	42

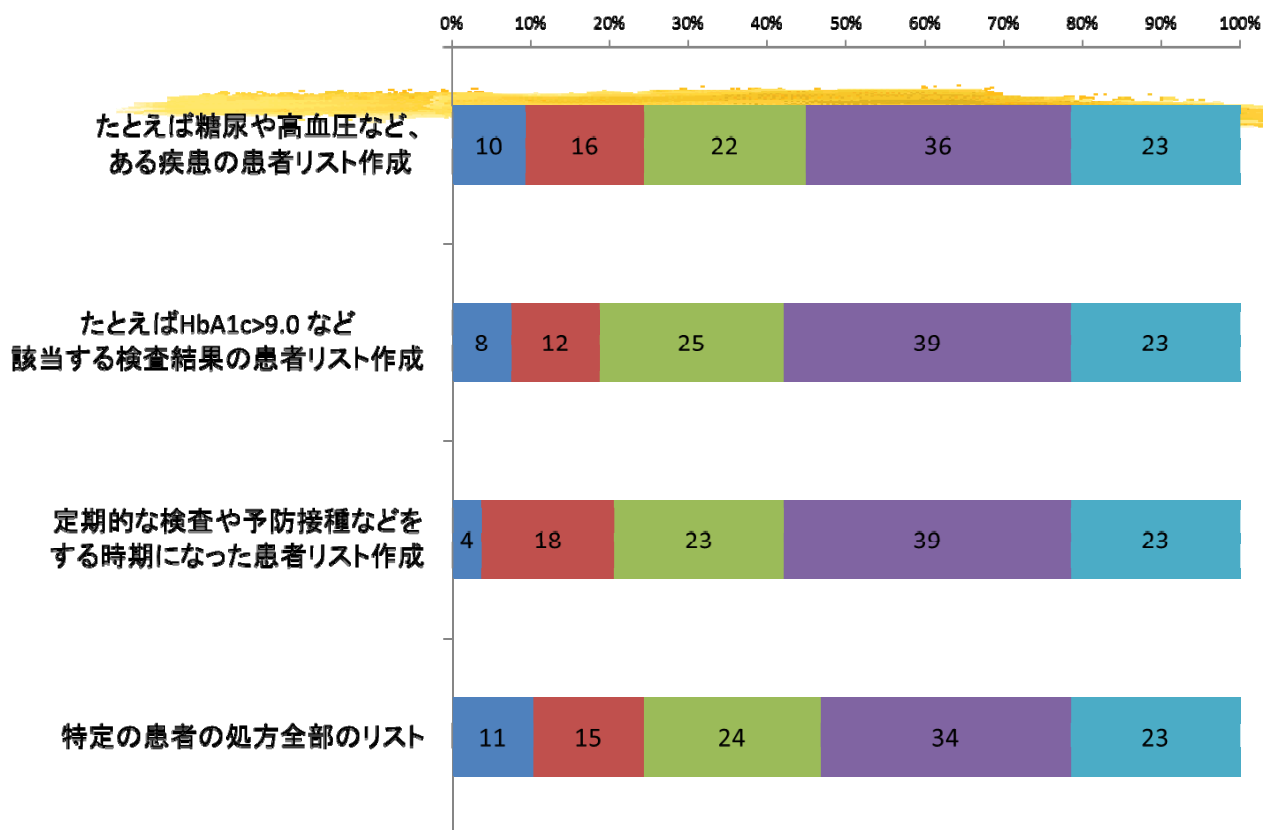
Michio Kimura M.D. Ph.D. - Hamamatsu University School of Medicine

Source: 2009 Commonwealth Fund International Health Policy Survey of Primary Care Physicians.

D11 先生は、診療に関する用件で患者との間で電子メールを使っていますか。



D12 先生が「病院情報システム」で次にあげるそれぞれのものを作成する際、
 (1) どの程度の手間を感じていますか。(各○は1つ)



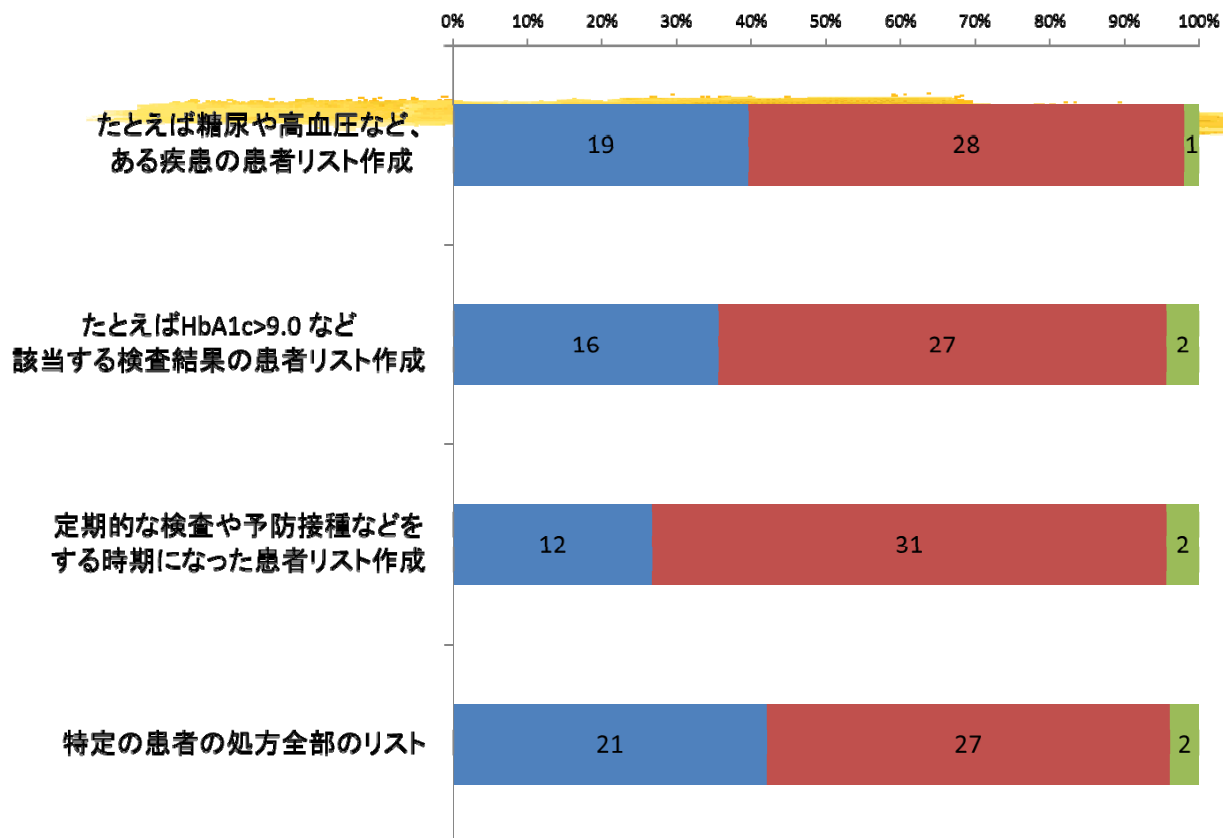
Computerized Capacity to Generate Patient Information

Percent report the <u>COMPUTERIZED</u> capacity to generate:	AUS	CAN	FR	GER	ITA	NET	NZ	NOR	SWE	UK	US
List of patients by diagnosis	93	37	20	82	86	73	97	57	74	90	42
List of patients by lab result	88	23	15	56	76	62	84	49	67	85	29
List of patients who are due or overdue for tests/preventive care	95	22	19	65	76	69	96	32	41	89	29
List of all medications taken by an individual patient*	94	25	24	65	78	61	96	45	49	86	30

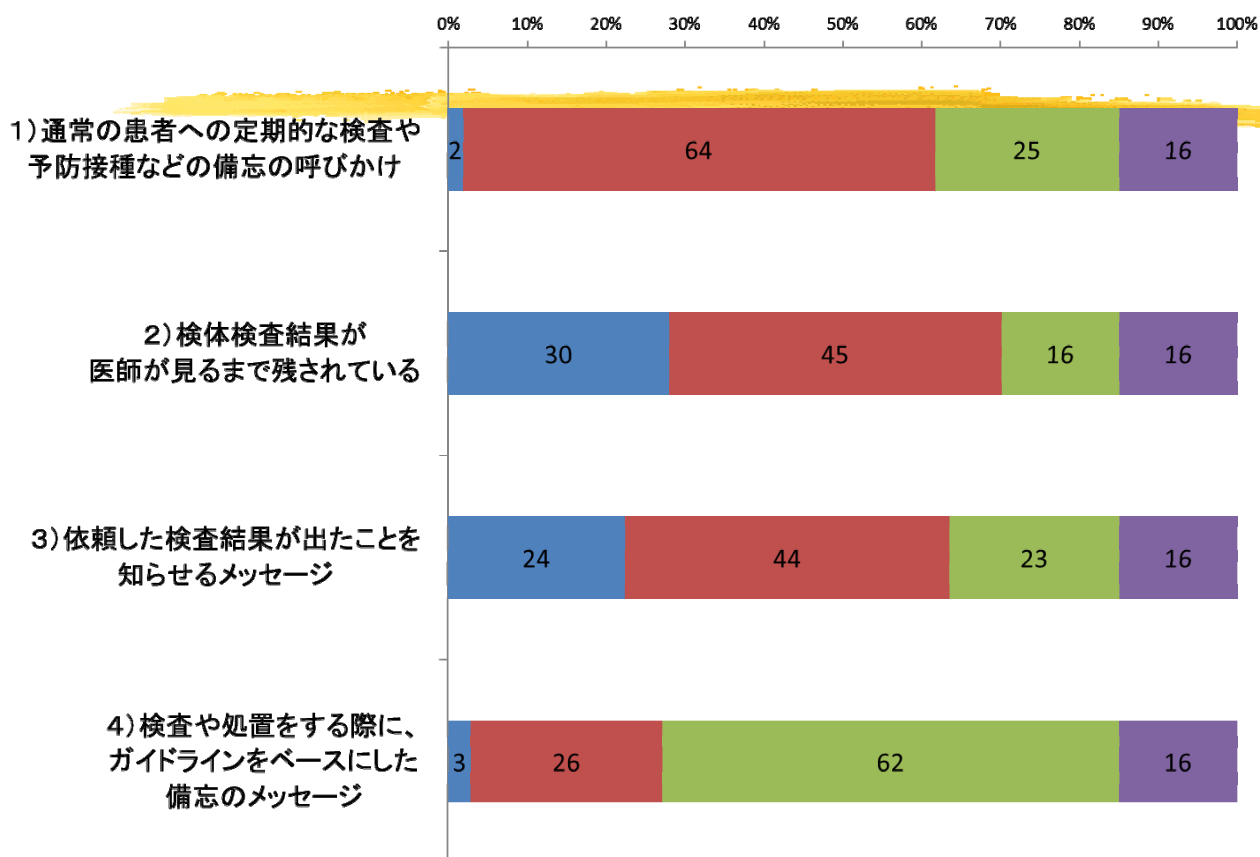
* Including those that may be prescribed by other doctors.

Source: 2009 Commonwealth Fund International Health Policy Survey of Primary Care Physicians.
 Michio Kimura M.D. Ph.D. Hamamatsu University School of Medicine

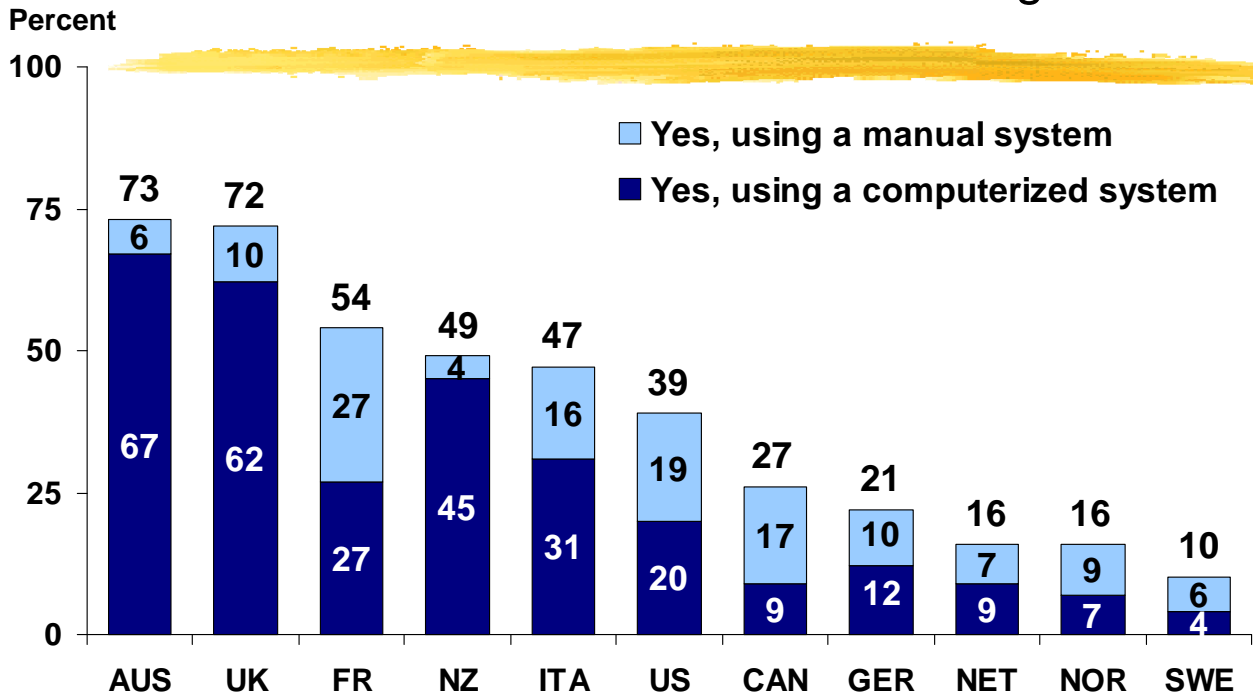
D12 先生が「病院情報システム」で次あげるそれぞれのものを作成する際、
 (2) それぞれの作成は、どのように(電子的または人手で)行われていますか。(各〇は1つ)



D13 貴院では、次あげるそれぞれのことが、通常どようになされていますか。それぞれあてはまるものを1つずつお知らせください。
 (各〇は1つ)



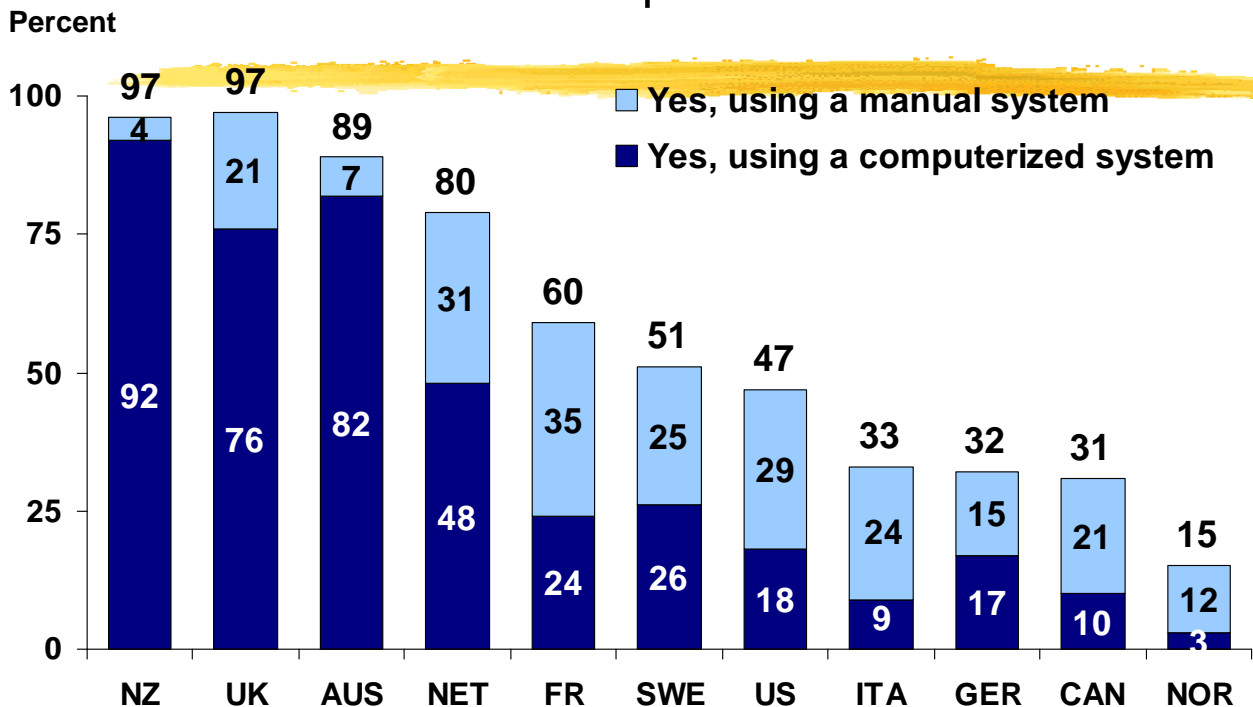
Doctor Routinely Receives Reminders for Guideline-Based Interventions or Screening Tests



Percentages may not sum to totals because of rounding.

Source: 2009 Commonwealth Fund International Health Policy Survey of Primary Care Physicians.
 Michio Kimura M.D. Ph.D. Hamamatsu University School of Medicine

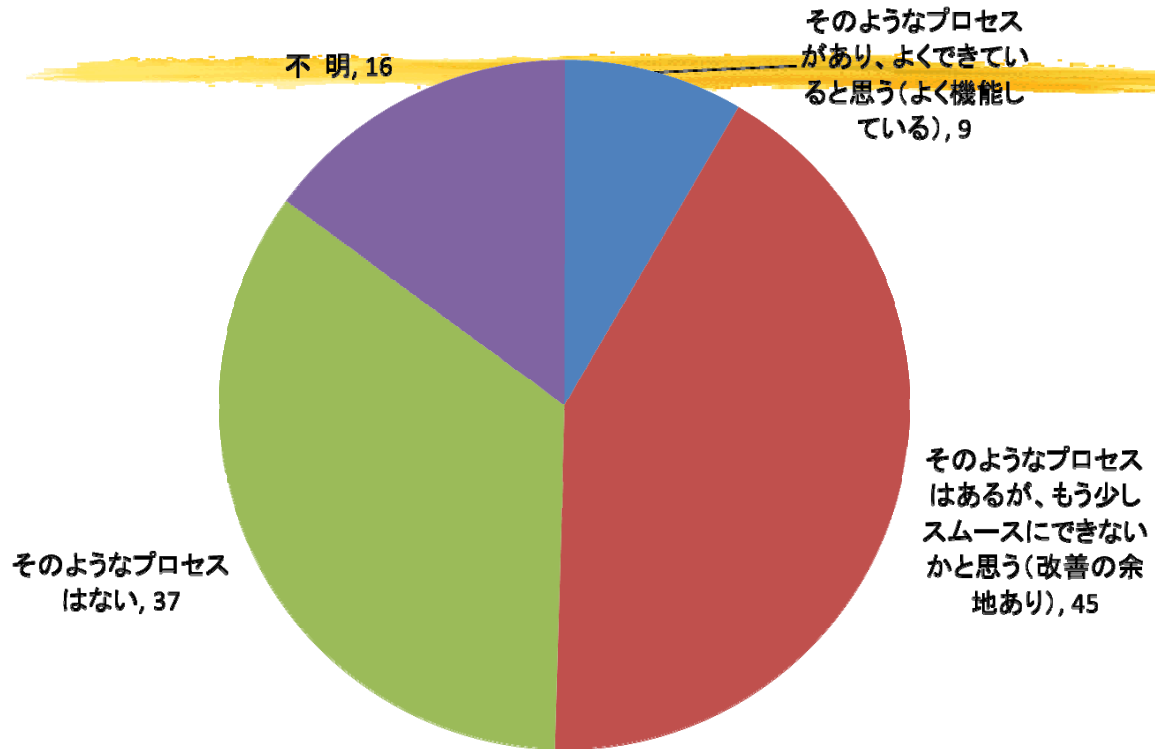
Practice Routinely Sends Patients Reminders for Preventive or Follow-Up Care



Percentages may not sum to totals because of rounding.

Source: 2009 Commonwealth Fund International Health Policy Survey of Primary Care Physicians.
 Michio Kimura M.D. Ph.D. Hamamatsu University School of Medicine

D14 (治験ではない)通常の診療の流れの中に、有害事象(副作用)の発見および報告のプロセスはありますか。あてはまるものを1つお知らせください。
(○は1つ)



宣伝

- 演題募集は締め切り、98題
 - 約20題が口演候補へ(40分口演またはポスターA)
 - 約15題が不採択(他はポスターB)



第16回日本医療情報学会春季学術大会
(シンポジウム2012 in 函館)
Japan Association for Medical Informatics Spring Conference 2012



会期 平成24年6月1日(金)・2日(土)
会場 函館国際ホテル(北海道函館市)
大会長 木村 通男(日本医療情報学会理事、浜松医科大学医療情報部・教授)
プログラム委員長 中谷 純(東京医科歯科大学)
実行委員長 遠藤 晃(北海道大学)
大会HP: <http://info.med.hokudai.ac.jp/jami2012symp/>

一般演題募集期間: 平成23年12月15日(木)~平成24年1月31日(火)

*演題は大会HPより受付いたします。

Michio Kimura M.D. Ph.D. H

口演採択率も低く、採択された演題には40分をあて十分な質疑の後、内外の論文誌への投稿を勧めています。
一方、種々の観察データだけの報告もポスター発表として歓迎で、医療情報学への事後の投稿で多くの技師ポイントを得ることができます。

- 特別講演

- [情報技術で社会を良くする]人工知能、再考
- 中島秀之(公立はこだて未来大学長)

- パネル、シンポジウムなど

- 今、あらためて、医療情報データの特性と質を考える(それぞれの分野の特性と実態)
- 大規模データベース(レセDB, 外科CDB, センチネル)
- トランスレーショナルの現状とデータの問題点
- 連携パスを医療改善につないだ例
- 技師向け企画:医療現場でのワイヤレス技術
- 多施設データの可視化、事例紹介(インテリジェンスまでいった例)(オーガナイザー:浜松医大小林先生)
- 番号制度への医療情報分野の対応

Michio Kimura M.D. Ph.D. Hamamatsu University School of Medicine

End of presentation



Nobel foundation, Oslo, Norway

Michio Kimura M.D. Ph.D. Hamamatsu University School of Medicine